京城日報

本紙定價 一ヶ月金七拾五錢 ▲ 六ヶ月金四圓 ▲ 一ヶ年金八圓
廣告料 五號活字 一行金 ▲ 二號活字 ▲ 四號活字
發行兼編輯人 小川三之介 印刷人 奥田直毅
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
振替 京城 ／ 電話

九月六日夕刊（朝夕併せて八頁）

烏蘇里方面戰報

△ボール河に前進す
我軍騎兵先頭—列車鹵獲

我軍騎兵の先頭は四日朝カルムイコフ枝隊と共に汽車を利用しホール河（ハバロフスク南方第三驛ニルフホフスカヤ驛の中間を貫流せる河）の線に前進せり途中機關車十六輛、客車八十九輛を鹵獲せり先遣隊は我等（從軍記者）と同船せし宮內聯隊なり（五日午後八時命令從軍記者浦鹽發六日午前二時著=號外再錄）

△騎兵ローゼンガルトフカ到著
陸軍省公表＝二日我騎兵一部隊はハバロフスクの南方約四十里（浦鹽を距る北方約三十里）にあるローゼンガルトフカに到著せり（東京特電）

△十二師團主力北進
陸軍省公表＝我第十二師團の主力は三日烏蘇里を發し北進す（東京特電）

△黑龍沿岸警備嚴
黑龍江沿岸ラハススには敵の河用砲艦ありて附近を巡邏し警備嚴重なり（五日午後八時命令從軍記者浦鹽發六日午前二時著=號外再錄）

△哥薩克頭領策應
部下千五百を率ゐて聯合軍に

ブラゴエチエンスクの對岸黑河の哥薩克頭領ガモツフ部下千五百と共に聯合軍に策應しブラゴエチエンスクにて戰鬪準備中なり（五日午後八時命令從軍記者浦鹽發六日午前二時著=號外再錄）

◇○○團派遣
外調會決議實行著手

政府は外交調査會の決議に基き曩に浦鹽方面に第○○○團を派遣し今回又○○方面に第○○團を派遣すべく既に其實行に著手したるが世上今回の派兵を目して政府は外交調査會にて決定したる範圍を越へ大規模出兵を遂行せんとするものなるが如く說く者あり現に四日の外交調査會に於ても委員中右に關する質問ありしやに傳へらるゝも是等は何れも全然無稽の流說にして目下全國に亘り在鄕兵の簡閱點呼行はれつゝあれば或ひは之を動員と誤り遂に如上の風說行はるゝに至れるものならんか政府は其既定方針に基き今日以上の出兵を爲さゞることは毫も疑ひ無き所なるべし（陸軍省發表=東京特電）

◇米チ政府承認
某所著電＝三日米國政府はチエック、スラヴアツクと獨墺兩國間の戰爭狀態繼續せる事を認め同時にチエツク、スラヴアツク國民委員會を事實上の政府と認め公式の關係を開始する旨を公表せり（東京特電）

◇西伯利政府否認
某所著電＝過激派勢力圏外の沿海州各市代表者會議にて沿海州レムストウオに委託しありたる政權を前西伯利政府の掌裡に收むることに決し八月二十八日より政務を開始することゝなりたれ然るに浦鹽各官衙の長官は三十、三十一の兩日に亘り右の行爲に對して會議を開き現在の此倚利政府を承認せず且つ之に隷屬することを否認し各長官よりも七人を選びて各官衙聯合委員會を組織し官衙の權威を擁護し正當の政務に不安無からしむることに決したり（東京特電）

◇露國軍隊武裝解除不滿
北京著電＝外蒙浦鹽に於ける露國軍隊がデルベル一派よりホルワット系に傾きプレシコフ大將の指揮下に立ちたるに對し列國代表者が之れに武裝解除を命じたる事件は痛く同地有識階級の不滿を買ひ殊に露國將校等の諸外國代表に對する怨言甚しく爲に一將校は遂に憤死せりと傳へらる（東京特電）

◇拘禁者釋放要求
佛國外相は露國政府に對し聯合國は露國にある聯合國民の拘禁者を釋放歸還せしめざれば聯合國滯留の過激派系露人に對し嚴重なる報復を加ふ可しと通告せり（巴里電報）

◇露國人へ市移轉
數千の露國人は今や莫斯科よりペトログラードに移轉しつゝあるが當局は武器携帶者は死刑に處すと布告し同時に反過激派運動煽動者は拘禁され財産を沒收されたり（アムステルダム電報）

◇浦鹽國際的都市
北京著電＝外國側の電報に依れば浦鹽は近々各國平等の租借權の下に國際的都市として宣言せらるべし（東京特電）

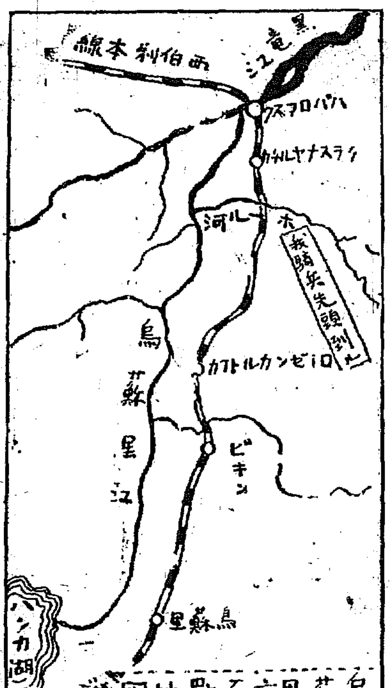
◇小露農民一揆
ストックホルム來電＝小露西亞農民一揆再び勃發し各地頗る猖獗を極めつゝありと（桑港電報）

◇露獨追加條約
獨逸新聞は八月二十七日露獨間に締結されたるブレストリトウフク條約追加細項を發表せるが大要左の如し（倫敦電報）

一、エストニア、リヴオニアを獨立國とし露國は其代償として波羅的に於ける商業上の利權を獲得する事
二、露國はジオルジア（高加索の一州）共和國を承認する事されどジョルジア以外の高加索諸國に對しては未だ承認を與へざる事
三、露國はバーク地方の油田を獨逸に讓渡する事
四、露國は獨逸に對し三億磅の賃金を支拂ふ事但し其中五十萬磅は小露西亞の負擔とす
五、獨逸は露國の內政に干渉せざる事

◇聯合國資源合併
ロバートセシル卿の演說

ロバートセシル卿は聯合國海上運輸會議終了後倫敦にて開催されたる晩餐會の席上に於て聯合國の資源全部を聯合國共同管理の下に置く必要を力說し聯合諸國の經濟的勢力となる可しと說明し更に食糧軍需品原料品等を管理する聯合國委員に言及し戰爭の指揮官を統一せる結果非常の好成績を示せる事實を說き經濟上の大元帥を置く事は不可能ならんも聯合國の經濟的資源を合併したらんには聯合國の力は驚く可き增大を見る可しと謂ひ此の經濟的同盟は戰後も有用なりと力說せり（倫敦電報）



烏蘇里方面戰地圖

◇聯合軍益々前進
マンジヤン將軍麾下の佛軍はヴオーエーロン高地に到達しシユマン、デ、ダム方面に對し進軍しつゝあり又佛米聯合軍はクーシー、ル、シヤトウの外郭に達し其分遣隊は既にヴエール河を渉れり又英軍はカムブルの西北方キヤナール、ド、ノルドの線に到達せり（巴里電報）

◇米國參戰援助
加州在留邦人農業者援助

サクラメント來電＝加州在留日本人農業者は四日大會をサクラメントに開きたるが決議事項左の如し（桑港電報）
一、今後益々食糧生産増大に對する努力を強大ならしめ米國の戰爭目的に對し鞏固なる援助を與ふる事
一、外人土地所有法の改正を當局に歎願する事

◇元佛國大元帥
元佛國陸軍大元帥ブルジエルフ氏は此の程逝去せり享年七十七歲なりと（巴里電報）

◇副總統選擧依然混沌
張作霖氏は曹錕氏を候補者に推薦せるが其目的は曹氏をして他途に代を決行せしめんが爲にて曹氏は未だ決答を與へず一方南方派の容喙、陸榮廷氏等を副總統に推さんとする運動行はれ居れるも是は總統就任後南北妥協其の緒に就きたる際實現す可き問題にて目下副總統問題は未だ混沌たる形勢にあり（北京特電）

◇買附米賣出期
政府買附米は七日頃より最初神戶にて賣出を開始す可く價格は三十三圓見當なり（東京特電）

◇鮮銀新株條件
割當最低三十三圓以上

朝鮮銀行二千萬圓增資は四日認可あり直に株式募集の準備に著手せるが增資株二十萬株の中十七萬株は九月一日現在株主に割當て三萬株を最低三十三圓のプレミヤム附にて公募に決せり其他條件は左の如し（東京特電）
申込期限九月十六日より二十日迄▲申込證據金五圓▲募入確定日十月十日頃▲第一回拂込十月十八日より二十九日迄

◇三浦公使歸朝
前瑞西駐劄公使三浦彌五郎氏は六日泰洋丸にて歸朝の筈也（東京特電）

◎總監釋奠參進
長谷川總督は七日舉行すべき秋期釋奠に參列の筈なりしも時局多端の折柄なるを以て山縣政務總監代理參進すべし

◎列車運轉休止
七八兩日間

南鐵京城管理局にては特別輸送開始準備のため七八兩日左記南大門驛發列車は運轉を休止する由

▲七日
南大門驛發 午前十一時五十分 元山行
同 午後四時二十分 開城行
同 午後五時三十分 福溪行
開城發 午前八時四十分 南大門驛午後〇時五分著

▲八日
南大門驛發 午前六時四十八分 開城行
同 午前十一時五十分 元山行
同 午後五時十分 大田行
同 午後五時三十分 福溪行
同 午後九時四十分 奉天行
福溪發 午前六時 南大門驛同十時五十五分著
元山發 午前六時四十分 南大門驛午後四時二十分著
大田發 午後一時五十分 南大門驛同七時五十五分著
八日午後七時五十分發釜山行急行列車は寢臺車及び食堂車を連結せず
同午前七時十分發元山行列車は一等車を連結せず

◎總督工事視察
長谷川總督は五日午後三時京城府新築工事中なる總督府新廳舍に赴き目下工事中なる總督府新築廳舍を視察し營繕課長岩井技師より詳細なる說明を聽取し序を以て總督府博物館を視る同四時官邸に歸還せり

◎總督講士招待
長谷川總督は七日午後四時より秋の……

◎軍事輸送賃金
滿鐵京城管理局に於ては爾今軍用貨車に乘込む從者、通譯又は看守者に對し三等半減乘車賃を收受し隨時乘車券をも發行する由なるが御用馬看守者は一車三名迄無賃にして三名を超ゆる時は超過人員に對し前記看守者と同樣の取扱ひを爲すべしと

◎軍需米朝鮮供給
陸軍當局の方針—物產組合の運用—貸並ご麥—更に調味品に及ぼしたし
軍經理部長 廣瀨主計監談

帝國が大陸に軍隊を出動せしめた場合軍需食料品の供給は交通地理の關係より見るも大陸の日本たる朝鮮からするのが當然である、在鮮の同胞は常に此覺悟を忘れてならぬと云ふ事は吾輩の持論であるが遂に同皇軍の西伯利派に北滿出動の要あり實際上に於て朝鮮物資の動員を必要とするに至つたので乃ち京城日報にも報ぜられつゝある如く最近朝鮮物產組合の組織を見先づ軍需米の供給を第一著手として行ふ事となつた

▲價格と輸送 軍需米の供給に就て物產組合の組織を態々したのは朝鮮米界の波瀾を防ぎ統一的に買米の實行を行ふと云ふ趣旨から來てゐる、假りに陸軍で鮮米の軍需買附を個々別々各地の有力米商に命ずる事となつても何れは京城の三井、天日、釜山は大池、木浦は木村、群山は齋藤、新井の諸氏を選むの外ないのであつて、然も區々に引受數量を命ずれば假へば釜山の大池氏がその買附米を釜山地方のみに纏へ難く木浦、群山方面に手を出す、木浦の木村氏は釜山、南浦方面に買進むそこに京城、仁川の受命商人も入り込むと云ふ事になり各地の正米市場は各地の商人に牽制され競爭場となり、その結果米價の奔騰と米界の氣勢を亢だたするは睹易い道理である、そこで當局では各地有力米商の代表者を網羅して一の物產組合を作らしめたのであつて三井の高野支店長を組合の代表者とし氏に註文米の買附を命ずれば氏は正米市場の狀態を案じ之れを各地に適宜分配し、分配を受けた代表者は自身並にその關係米商に勞を依賴し買綱めをやり更に精米に附すると云ふ事になつたから組織的に平穩に出動部隊用の軍需米を手に入れ得るであらうと思ふ

▲購入價格 軍需米の購入價格は徵發令による徵發ではないから時價を以て決定する事になつてゐる、然し乍ら時價と云つても日により異なり又地方々々で差異がある、そこで一定の標準は定められぬけれど司令部でも常に各地の米價に注意し毎日中庸と思はるゝ米價は予の手許に出てゐるのであるから物產組合の代表者より申込があれば即座に可否の指令を與へ得るのである、又買ひ綱めた軍需米は西鮮方面は平壤に中部並に湖南方面の買收に係るものは龍山に南鮮の分は釜山に纏め轉送の狀態により或は大田にも之を集積すべく軍經理部の手で適宜戰地に發送する順序である、更に此の物產組合の買米に就ては目的が目的であるから總督府の小原農商工部長官も十分援助を與へらるゝ筈で朝鮮銀行も金融方面に於て極力便宜を圖る事となつてゐるが地方の貯蔵者としては云はぬが自ら進んで米籾も國家のために大量を蕩みず組合の軍需米買附に便宜を與へらるべし

▲其他の食料品 朝鮮の物產組合に命じたのは軍需米の買附のみであるが勢ひ朝鮮で準備しなければならぬと思つてゐる唯麥は朝鮮に於ける市場の取引が多からず大口の買綱めに不便はあるが何等かの方法により同組合に指命するか外の方法に出づるかせねばならぬ、機草類は東部機草に調達を命じた結果に於て味噌、醬油等の調味品も朝鮮より供給したい考へで目下陸軍省と交渉中である、本省の許可を得次第相當の處置をとりたいと思ふ

◎佐々木長官等協議
出府を命ぜられたる佐々木慶南道長官は六日朝若松釜山府尹及び大池釜山商業會議所會頭同件入京直ちに總督府に總督及び政務總監を訪問し後小原農商工部長官と會見し長本商事務官等と○○○供給に關し長時間に亘りて協議せり

◎煙草供給協議
總督府專賣課にては六日午前今村京畿道第二部長足立東拓、馬詰東亞等を招致し目下半井專賣課長賜暇歸省中なるを以て大久保技師と○○に賣供給の件に關し協議せり

◎宇佐美長官出張
宇佐美內務部長官は六日朝南大門驛發列車にて元山へ出張せり

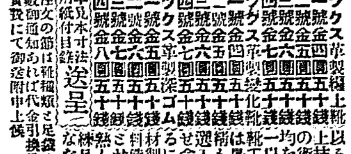
◎吉野氏新聞經營
滿洲巡遊中なりし衛京城日報社長吉野太左衞門氏は今回奉天新聞を引受け經營する事となり其擴張準備の爲め不日歸東する筈因に富地支局は元京日社員たりし北川吉三郎氏主任となる由

◎加藤社長東上
加藤本社長は往途約三週間の豫定を以て六日朝出發直路東上せり

人事消息
▲名古屋軍事視察團一行五名 五日午後入京旅金旅館に投宿六、七兩日市內を視察し七日夜退京出發すべし
▲內村平壤慈惠醫院長 六日朝退京
▲江上廣造氏（東京仁科工業會社員）六日朝入京池尾へ
▲妻鹿正實氏（烏蘇里製炭會社長）同上
▲蒲田隆次郎氏（帝國生命重役）同上
▲山岸隆三氏（東寶製陶染物場所技師）同上
▲牧野登氏（大倉組鎭南浦埋立事務所長）同上
▲富山縣農業視察團九名 同上
▲小倉鐸二氏（鐵嶺領事）五日夜入京巴城館へ
▲入江正太郎氏（遼陽領事）同上
▲澁井黃海道第一部長 同上
▲岡本常次郎氏（北鮮日報社長）五日入京七日南鮮方面へ

茶前酒後
◆想起す明治三十八年九月五日、即ち十五年前の昨日はポーツマウス條約の締結せられたるの日なりし也。日露戰爭の、總勘定をなしたるの日なりし也。而して東京日比谷公園に於て、國民大會開會せられ、都下に暴動を惹起せし日なりし也。秋風秋雨茲に十五年、回顧すれば多少の感無き能はざる也。◆當日の大會委員長たる、河野廣中翁が、桂內閣を叱咤せし、翁が、後日は桂公と握手し、公の終焉の際の如き、翁の全權を握つて、後事を託せり。鐵壁政を一身に擔ひて、條約に調印せし小村侯も、露國一代の策士ウイッテ伯も、既に逝き、地下に侯伯相逢うて、當年の狀を語らん。而もウイッテ伯の歿後は、最も悲慘なりし也。日比谷の松柏は、感慨を持へざるも、當年の士多くは空し。僅に十五年間と雖も、長しと云へば長く、短しと云へば短きもの哉。吾人亦老たるか。
◆十七年前の今月今日は、米國大統領マッキンレー氏がバッファロー博覽會に於て刺されしの日也。而して日本に於ては、大正三年の今月今日は、大隈侯が當時首相として、軍國臨時議會下院豫算委員會に於て、敢て擧國一致を強るものに非ずと放言し、議會に紛議を惹起したるの日也。本年の今月今日は如何。皇師堂々極東の野に、武威を輝かすの日也。擧國一致を要するの日也。世界の出來事は日一日に紛々として現出するの日也。吾人未だ老ゆべからざるの日也。
◆レニンは、女刺客の爲に斃れたり。女刺客は古今珍らしと云ふに非ざるも、大戰の結果が、歐米の女を豪くなしたるは事實也。女が豪くなりしに非ず、止むを得ずして社會が豪くなしたる也。米國の一高官の夫人が、米國婦人に與へたる手紙に曰く。女は戰爭の爲に、最上のものを獻げる、と。息子を國家に獻ぐる事は、男にても出來ざれど、良人を御變する事は、女に非ずんば出來ざる也。とりことは安きものに非ずや。

櫻井の御注意
吳服 染物
白羽二重 絹紬 生地
御染もの好時季です
御染用に最も德用生地販賣
京城本町二丁目八六
京屋染物店
電話一四〇一番 振替京城五一〇九九番

信用ある東京三金の靴

ボックス革製編上靴 第一號金五圓五十錢 第二號金四圓五十錢 第三號金五圓五十錢 第四號金七圓五十錢
ボックス革製靴 第一號金五圓五十錢 第二號金六圓五十錢 第三號金七圓五十錢 第四號金五圓五十錢
ボックス革ゴム深靴 第一號金五圓五十錢 第二號金六圓五十錢 第三號金七圓五十錢 第四號金八圓
革見本寸法用紙付目錄送呈
御注文の節は靴種類と足袋の文數御通知あれば代金引換送料實費にて御送附申上候
東京市芝區愛宕下町
三金高等靴店
電話芝九六〇番 振替東京一七一三番

砂金 金石 純金 金銀 買賣 並分析
京城旭町二丁目六番地
宮內地金商

NOSAKUBUTSU. GAICHUKUJOZAI.
害虫驅除劑
◎農家の大福音
▲農作物 果樹 野菜類 其他
使用法輕便（他言を要せず）
◎各農會試驗場より數千通の證明を有せる安心の驅除劑なり
◎幸に諸士御試驗のため一度御使用の上其効果を知られよ
◎御希望の御方は郵券二十五錢送られよ料にて送附仕候（一袋 二十五錢）
◎特約店所在地は其地の特約店より御買求を乞ふ
福岡市外春吉四八七番
大日本害蟲驅除研究所
三共合資會社

金儲を望む方は貨殖新聞をお讀み下さい
日本唯一實益記事滿載
全國各地に有利なる支局を開設す、申込次第細則進呈
申込次第一部無代進呈
大阪市九條通 貨殖新聞社

優等清酒

發賣元 永樂町二丁目
本莊酒店
電話 六五四 二〇番

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千參百參拾萬圓
總預金 貳億七千萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城本町二丁目 振替貯金京城一一〇六一番 電話三三一七番
頭取 佐々木勇之助
支配人 西村道彥

列車時刻表 大正七年七月一日改正現行

西伯利從軍記

▽裝甲列車分捕りの一幕
興凱湖畔の激戰
彈雨を冒して猛然に突擊を試みた裝甲列車が爆發すると皆吾を忘れて萬歲々々!!

從軍記者 金谷眞

殊勲隊西田中隊負傷上等兵の談

敵の大砲二門、裝甲列車二輛、機關銃二梃を鹵獲して大井師團長から感狀を貰つた西田大尉の部下大庭、大石兩上等兵は語る『私共は敵の後背鐵道線路を破壞すべき命をうけて廿三日の夜ドウブスコエを出發しました、道は興凱湖畔一面の沼澤地、一足踏むこ

四坪位ゐの地面がグラ〱

するので弱りました、私共の出發前午後十一時頃に敵襲がありましたが、月はありましたが雨に暗くやう〱二十四日の午前三時半頃鐵道線路につきました、私共は綿火藥をもつた工兵を援護しつつ線路を四箇所ばかり破壞して居りますこ突然南方から敵の裝甲列車が二輛退却して來ました、六百、五百、三百米突こちらから前進するのこ向ふから死物狂ひで來るので忽ちにして接近し茲に猛烈な戰鬪が開始されました、然るに

味方は不利な

側面からも猛射して來ました、加ふるに後方からも一輛の裝甲列車が來て盛んに機關銃を浴びせかけますそれで私共は一度沼澤地に退却して再び猛烈な突擊を試みました、何分全身を暴露して前進するのでバタ〱敵彈に斃れる者が多く砂木特務曹長殿は此の時不幸敵彈に殪れました、此の時側面からわが騎兵の一個小隊が來援突擊したのこ敵の

裝甲列車に我重砲彈が命中

してバッこ火藥が爆發した時のよろこびは格別でありました、みんな我を忘れて萬歲を唱へました、鹵獲した裝甲列車中には憎むべき獨墺の俘虜が居ました、西田大尉殿のことですか、鄕里は福岡縣の築穗郡飯塚であります、此の時中隊長代理の瓜生少尉殿も亦負傷されました

▽軍刀を振翳して
敵を斜斬りにせんこする刹那
許斐大尉は敵彈に殪れた
仇討をせねば腹の蟲が承知せぬこ大尉の部下は語る

ドウブスコエ附近の激戰に於て本隊の戰鬪に參加せる許斐大尉の部下白土上等兵は語る『ドウブスコエの戰鬪には第〇〇師團の步兵第〇〇聯隊こ第〇〇〇聯隊こが參加しました、行動を始めたのが二十四日の午前三時

★**興凱湖畔** の曠野は小丘こ森林の間に曉近くなりました、敵は向ふの小丘森林の中に砲や機關銃を備へ壍壕を固めて居りました、愈々散開して前進しますこ原野の草が胸のあたりまであるので困りました、許斐大尉殿は雨こ注ぐ敵彈を冒して愈々壯烈な

★**白兵戰に** 移らんこする時敵の手榴彈に殪れました、なんでも軍刀をかざして敵を斜斬にせんこする處を傍らから投げた手榴彈が胸を碎いたのでありました、それに當の中隊の緒方中尉殿も負傷されました、私もモ一度行つて仇討をしてやらんこ腹の蟲が承知しません……』こ甚も元氣!!!（八月二十九日朝浦鹽碇にて）

▽陣中の大谷將軍
野戰式の質素な食事
將軍は獨り默々こして地圖を按じてゐた
聯合軍を統帥するので却々忙しく宿舍に歸つても遲くまで書類を見るこごもある

浦鹽派遣軍司令官大谷大將を軍司令部に訪ふ、將軍の室は三階北側の角、入口には衛兵が嚴こして立つて居る、室内は極めて簡單なもので書類こ地圖をひろげられた机こ椅子こ長椅子があるばかり

將軍は獨り默々こして地圖

を按じて居られる、寫眞機を差し向けるこ『これでよいか』こばかり机に倚つて『モウ濟んだのか…』でお終いこなる、將軍の宿舍は浦鹽の銀座こも云ふべきスウエトランスカヤ街にある、家は露西亞の西伯利亞政府の建物こ相對した四階建で入口にはカアキ色軍服の日本兵が起つて居る、將軍の部屋に宛られた三階の窓からは常に日の丸の國旗が翻つて往來の人の注意を惹く、將軍は每朝九時に山の上の軍司令部に赴き夕方は六時頃宿舍に歸る、時には

時間が延びて日が暮れる事

もある、何分にも這回は日本軍のみでなく英、米、佛、露、支那、チェック等各國の軍隊を統帥するのであるから軍司令官の仕事も却々以て忙しい、時には宿舍で遲くまで書類を見られるこごも稀らしくない、それに宿舍には種々な來客があるが中には公務以外の來客に奇拔なのがある就中露國人などは格別の用事もない注文取りこか求職の者こかがあるので副官も弱つて居るこいふ、宿舍には副官に從卒に厨夫ばかり、食事は野戰式の至つて質素なもので、朝はわずかにパンこ牛乳、晝にはお皿物が二つ夜は三つ

健康は內地同樣頗る宜しい

大將は青島戰の際も軍司令官であつたが平素は至つて寡言な人で且つ嚴格で通つて居る、趣味こしては東京から來る書物を讀んで居られるが日々なか〱多忙なやうである（八月二十九日）

◎帝大に經濟科大學
法科から引離して獨立させる

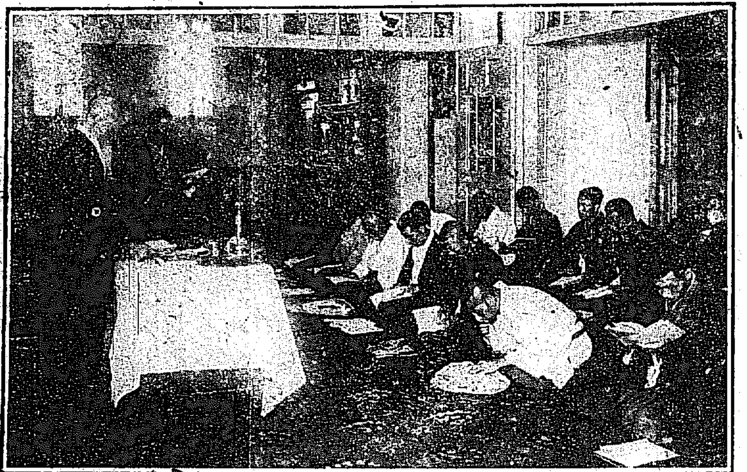
時局の影響を受けて實業界の活躍こ共に官私立大學の法科や高商の出身者が雪崩を打つて

▽**實業方面** に吸收されて居るが帝國大學でも此の情勢に鑑み商業經濟科が今迄法科內の學科に過ぎなかつたのを今度法科から引離して商業經濟を中心こした一分科大學を獨立せしむる事に

▽**議が熟し** 愈々來學年度から實行される、名目は商科大學こは呼ばれずに多分經濟科大學こ云はれるだらうこの事である右に就て文部省の松浦專門

▽**學務局長** は語る『商科大學或は經濟科大學を、一分科大學こして獨立させやうこ云ふ事は、久しい間の問題であつたが、今度愈々その議が熟し、その運びが著々進行中で、來年度には實施せらるゝ筈である、追つて具體的に發表される

▽**時は學長** の任命もあるであらうが、校舍を新設するこ云ふ譯でもなく又新に敎授を任命するこ云ふ譯でないから創立費目を豫算に計上して居る譯ではない、名目は何こなるか分らぬが、商科大學こ呼ばれぬ事丈けは確かである』（東京）



◇**神前に侍る人の群**＝京城俱樂部の神職講習會＝京城俱樂部で開催中の朝鮮全道神職講習會は五日から始まつたが樓上大廣間の青い絨氈の上に畏まつた二十數名の神職は背戶講師の口演を筆記したり笏を捧げて左に右に旗を振つたり祭典の樣式を習つたり普通一般の講習會こは違つて神樣の御前に侍べる人達が畏み畏みつゝ進退動作を行るので一寸變つて見ゐる

◎空中戰の序幕
西伯利の空に開かれん
過激派の密偵頻に活動

我が遠征軍の活動中なる西伯利亞戰線にあり邦人にして浦鹽より歸れる某氏の談に曰く『沿線地帶に於ける守備軍の哨兵線を突破して昨今

★**馬賊の出** 沒するもの頻々にして其被害尠からず又支那朝鮮人にして過激派の密偵を爲す者ありて軍機の秘密漏洩し易く其他土人の兵器を所持する者ある等無警察の狀態にして取締に困難を來し居れり又日本商人にして遠征軍に尾行して

★**軍需品の** 納付等を出願する者多きも飯米は哈爾賓より又沿海州にて東部里の輸入あり又馬糧は燕麥乾草到る處に得られ目下何等納品の必要なし又鐵道はホルワット政府こ交渉の上或限度迄の特權を得たれば途上に支障なし敵は一臺の

★**飛行機を** 飛ばして活動を試みつゝあり然るに〇軍の飛行機〇隊も〇〇日ニコリスクに到着の豫定なれば是よりは偵察上に至大の便宜を得る事こならん沿線各停車場は日本司令官指揮の下に〇國兵守備し居れるが人影を認めざるに

★**濫に亂射** を敢てする如き臆病の行動往々あり尤も我國が同沿線の利權を獲得するには何等の豫算なきもの、如くその實證こして見るべきは〇國より露國に賣込める軍需品が浦鹽埠頭に堆積せるに對して逸早くも守備を配置して

★**管理に任** するのみならずレールの如き何十萬ヒートを浦鹽に輸送し鐵道敷設の準備を爲し居れり』

□東宮御參內
種々の御物語
東宮殿下は五日午後一時御參內兩陛下に御避暑の事共御物語りありたり（東京特電）

□兩陛下へ
御土產品獻上
王世子殿下から
李王世子殿下は五日御參內の際天皇陛下に葉卷煙草三百本皇后陛下に花瓶一個獻上相成りたり（東京特電）

◎レニンは生きて居る
但し危篤は事實だこ云ふ噂
充分の効果は未だ現はれず（コペンハーゲン電報）

獨紙所報＝レニンは有毒爆彈により傷つきたるが充分の効果は未だ現はれず（コペンハーゲン電報）
莫斯科よりの來電に據ればレニンは其後の經過不良にして危篤なりこ（アムステルダム電報）

◎酒が騰る
一升に付十錢

十月一日から實行 京城酒商組合にては協議の結果清酒大樽に就き二圓方の値上げを爲すこごに內定し來る二十日を以て之れを發表し十月一日より實行する筈なるが之れこ同時に小賣値も一升に付き十錢方の値上げを爲すべく今回値上の原因は樽、包裝材料等の騰貴に因るものなりこいふ

▽値上の理由
諸懸が上つた爲で止むを得ぬ
こ組合長は語る

右に就き京城酒商組合長本町前田酒店主人は曰く「値上げは事實です、何分從來鐵道便によつたのが時局のため船便で仁川廻しにせねばならぬここゝなつた結果運賃だけでも從來より一圓三十錢多くなつたのこ樽代包裝等の材料が上がつたのによるので、此際の値上げは已むを得ぬ次第です」それに十月に入るこ酒入荷の時季になるので値上をするのは例年の事ですから運賃が安くなつた場合にも當分卸値の引下げはできないでせう

◎日本軍を赤衞軍こ間違へた
◇……藤井枝隊方面の露國人今では好感を以て迎へてゐる

其筋着電＝藤井枝隊方面に於ける露國民等は最初日本軍を見て其帽子の赤き爲赤衞軍なるべしこ誤解し又步哨が嚴重に其職務を盡し例へば步哨線を通過する處を誰何する等北露戰場甚だ嚴重なるを見て一時之を誤解せし者もある模樣なりしが事情次第に判明するに及び是等誤解は一掃せられ九月二日以後は露國官民こ十分なる交渉を遂げたる後露人の家に宿營し直接日本軍隊こ人民こを接觸せしめ居れるも何等の間違無く其關係圓滿なり又露國及び支那官民の誤解を除く爲め日本出兵の目的を明白にせる告示文を各所に掲出せしめたるに第一線附近の露國民は此告示文の分配を申出づる狀況にて目下露國民この關係は極めて良好に保持されつゝあり（東京特電）

◎配達夫の足止めに
困り拔いてる郵便局
巡査、看守の志願者が多い
交換手も十二三名足らぬ

最近京城に於ては人間が少くなつて各方面に大分之が補缺に苦しんで居るらしいが就中困つて居るのは京城郵便局であらう服部局長曰く

❖**二三年前** までは配達夫も揃つて居たが最近は約四十人中半數以上は新しく採用したもの、みであるから種々な行違ひが多くなつて係員の心配は一通りでない殊に米價暴騰當時兼二浦で大々的に募集した結果六七人一度に引拔かれたので當局でも面喰つたが

❖**其後落膽** して歸つて來たものがあつたのでやつこ兼二浦行きの足止めをする事が出來た巡査や看守の志願者も多くなつてほつ〱轉職するものがあるが、採用試驗の程度が大分低くなつて來たこかで少し氣が利いたものは合格するから遣切れない先日も二三の

❖**配達夫が** 警官練習所へ入つたが同情すべき境遇にあるので默過した、然し放任する事は出來ないので許可がなければ受驗罷りならぬ萬一之を無視するものがあれば嚴重に處分する旨傳達して置いたにも拘らず二犯したものがあつたので折角合格はしたが

❖**懲戒免職** にした、其後は之に懲りて彼等の尻も落着いた、丁度事情で古いものは去り新しく採用したものは半間が多く、普通夜の十時頃から一時間前後で二時から一時頃迄かゝつて汗塗れ受持區域を配達して來るものを十になつて歸つて來る有樣だから本人になつて見れば苦しい理である

❖**交換手に** 對しては從來苦情が多くなる計りで當局こしては何こも仕樣がない次第であるがこれも矢張應募者は子供ばかりの上にいつも缺員は十二三名に達してゐる、原因は女事務員の需要が多くなつて來たのこ內地に家族に伴はれて歸るものが多くなつたからである

◎東淸鐵道運轉休む
罷業解決せず

別報東淸鐵道の同盟罷業は五日尙ほ解決せず列車運轉休止せる爲我〇〇に多少の蹶點は免れず目下非常の際なれば近く何等かの措置を見るならん（長春特電）

◎三木少尉全快近し
元氣頗る旺盛

クラエフスキー附近の戰鬪に傷ける釜山の三木峯一少尉は其後ニコリスク野戰病院より浦鹽野戰病院に後送されたるやにて八月三十一日附釜山の留守宅へ左の通り信書ありしに據れば經過頗る良好元氣益々旺盛にして全快近きにあるもの、如し（釜山）

二十五日『ニコリスク』野戰病院に後送され今朝又浦鹽野戰病院へ後送到着仕り候射入口射出口共經過良好にして不日全癒の見込に候へごも傷口附近內出血甚だしきこ神經系統一部切斷されて居る爲右手未だ不隨にして困難致し候然れごも漸次快癒に向ひ居り候間御心配被下間敷候元氣は至つて旺盛にして全癒次第今一度戰線に立ち任務を盡し度く期し居り候

◎月賦金で遊興

長崎縣壹岐郡香椎村生れ京城黃金町四丁目居住の中上龜三郎（二五）は昨年十一月より南大門通三丁目勝久堯義方に雇はれ大島紬の月賦販賣に從業中本年一月より五月頃迄京城龍山仁川を行商し廻り得意先なる料理屋遊廓の者約九十名より集金したる反物代金六百三十餘圓を悉く橫領して遊興消費したるこご發覺雇主より告訴され本町署にて取調べの上檢事局送りこなる

◎女客の飛降り

五日午後八時五分頃 京城電氣株式會社の龍山發東大門行き五十七號電車が朝鮮銀行前を進行中乘客なる高崎町六十九番地福井くま（二一）が飛降りんこして打倒れ後頭部に長さ一寸深さ二分位の打撲裂傷を負ひ共愛會醫院にて應急手當を受けしが治療十日を要すべしこ

此秋の流行

涼風が立つて來た、もう袷の支度にかゝらねばならぬ、處で今年の流行はこ三越を覗いて聞いてみる▲先づ地質は相變らず金紗縮緬の天下だが中には餘りひなく〱し過ぎるこ云ふので古渡縮緬や一越縮緬を好む人もある、模樣式の地紋のある紋金紗やお召の中で金紗紙のみさんお召が流行して居る▲色は引續いて濃いか濃い內にも少し派目になつて來た、紺茶統も其の紺でなくて紺茶、中年向こしては北茶の代りに紫風の含まつたもの、云つた風に紺から花色こなり之に赤さ茶或は猩猩色を加へたものこ云つたのが流行して居る▲派手向は大體紫系統で其中に赤味の少い花色が入つたのが喜ばれるやうである▲縞は矢張立縞、それが從來縮細に流くなり、其流い縞を色彩の配合で緩和するこ云ふ行方である▲縞でない物は一時非常に流行した飛模樣も下火こなり連續模樣が頭を擡げて來た、然し大體に於て新しい意味の小紋友禪式小紋、みやび染小紋などが全盛である

◎咸南の初霜

咸南長津地方にては八月二十五日頃より氣溫俄に下り朝夕は頗る冷氣迫り夜間は攝氏十四度內外に下降しゐたるが同月三十日朝淡き初霜を見るに至れり農作物には被害なき見込なりこ

◎兼二浦米値騰る

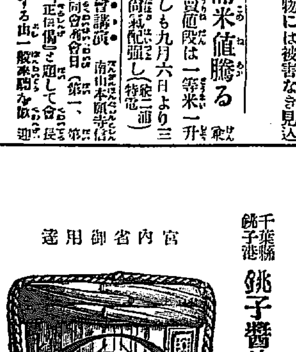
兼二浦の白米小賣値段は一等米一升三十五錢なりしも九月六日より三十七錢こなり向氣配強し（兼二浦特電）

◎本願寺信友會講演 南山本願寺信友會にては今後同會例會日（第一、第三土曜）を期し『正信偈』こ題して會長淡內文學士講演する由一般來聽を歡迎すこ

演藝

▲大正館 六日より全部新替を爲す筈なるが今回の主なる寫眞こしては、悲劇上彩三人姉妹全三卷、新派悲劇野秋夫人全三卷、喜劇加奈陀の多胡伐り、活劇ハイカラ齒醫者等なるがその連續活劇探偵なる秘密の王國は九篇、沼の秘十篇…

◇少年少女の好讀物◇
八島柳堂先生著 古賀雄蒲畫
教訓お伽噺
總クロース入 一百七十頁 定價三十五錢
◎面白い、面白いおはなし
◎悲しい、悲しいおはなし
◎讀めば、乾度お爲になる
發行所 京城大平通 振替三〇〇番 京城日報社代理部

宮內省御用達

ヒゲタ醬油
千葉縣銚子港 銚子醬油合資會社釀造
代理店 京城明治町二丁目 櫻正宗發賣元 山邑京城支店 電話長八四九番・一四五四番 振替貯金口座京城七五番

誰でも容易く色白くなる
美乳
男子も…婦人も…大高評
美乳は有觸れた白粉や化粧水の類こは根本成分を異にし日本に初めて出來た博士新發見の驚くべき白色劑こ美容劑の化合品であります故に美乳を用へば皮膚の微細な氣孔を通じて其の美白成分を吸收し生地から白く美しく柔軟艶麗にする作用があります、而も白粉の白さこ異つて目立たぬ白さ、落づいた美しさこなり眞から活々こした色艶が出ますから婦人は勿論男子にも專ら大高評！
（定價 美乳 二拾五錢 ホワイトビユウ 純白美乳 參拾錢）
僅か一瓶で美人こなる
試驗タッタ一週間！

本舖 大阪白粉本舖 矢野芳香園

◎一鞭ウラル山南に
オノン河以東に敵影なし

露紙の報ずる報にして誤ならばカイムスカヤ知多方面及びオノン河畔の敵軍は特筆すべき程の抗戰を敢てせずして黑龍洲内に遁走せりと云ふが之にて滿洲里以西烏拉嶺山迄乃ち極東露領黑龍沿海兩州を省く全西伯利亞の過激派軍並に獨墺軍は

遂に一掃せられ

たる譯にして同時に前記兩洲の敵軍は遂に進退谷まり袋中の鼠となり終れり當初彼等は反噬的態度を以て死に物狂ひの決戰を試みたるべく思惟され爲にセ軍チエック軍如何に勇猛なりとも無人の境を進むが如くには行まじと豫想されしに拘らず斯の如き

呆氣なき逃走を

爲したるは甚だ物足らざる事限りなきが斯なりたる以上一層孤立無援となりたる黑龍沿海兩洲就中烏蘇里方面の敵が如何に死戰を爲すか日本軍を向ふに廻しては

畢竟蟷螂の斧と

等しく兩州が日ならずして聯合軍に平定さるゝは自明の理なり斬饑の日本刀抜きは抜きたるも遂には斬れ味を試さずして事終るべきに似たりされど茲に最も興味あるは

國際關係の紛雜

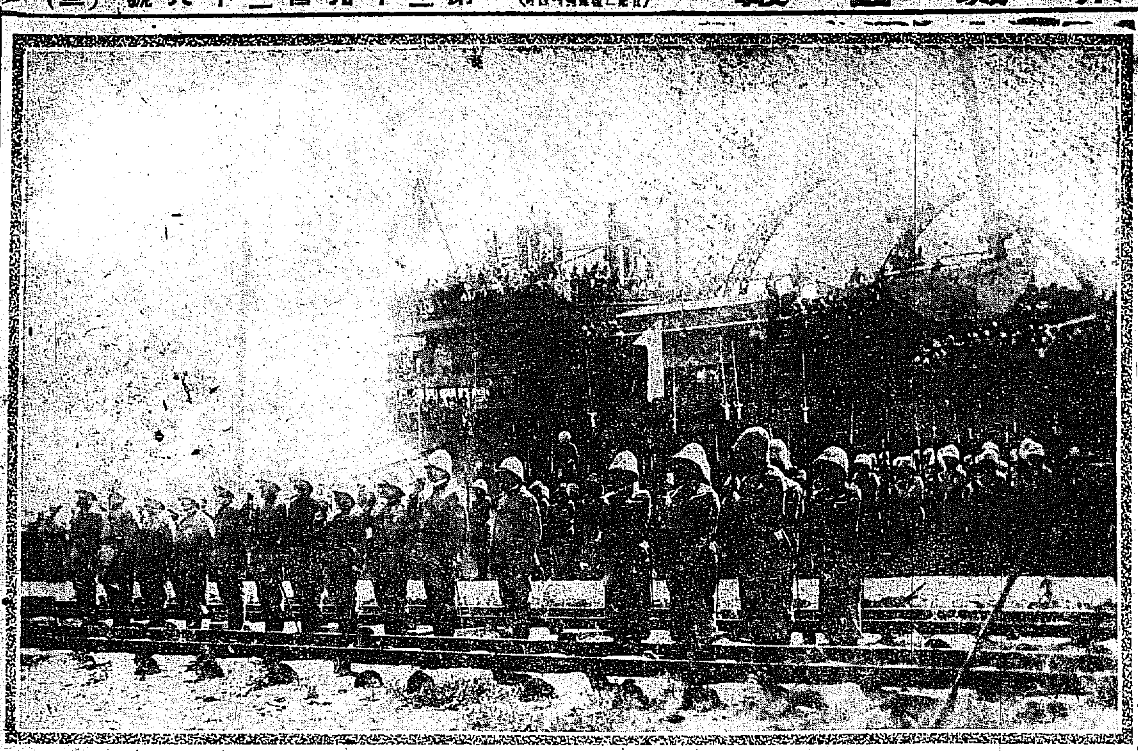
多岐なることなり（此の間百五十二字抹消）殊に聯合國が經濟戰の準備に鋭意なる近き將來西伯利亞に於て激甚なる

平和戰の行はる

べきを想へば國民たるもの須らく此大覺悟なかるべからず（哈爾賓）

◎林駐支公使

林公使は本月六日北京出發七日奉天着滿鐵本線に乘替へ八日朝大連着九月二日滯在し上京する筈なるが同行者としては松村書記官なりと（奉天）



從軍寫眞畫報　浦鹽派遣の佛蘭西兵

金谷從軍記者撮影

◎支那に對して宣戰を布告せし
武市勞兵會

物情恟々たる黑河ブラゴエチエンスク勞兵會は支那が聯合國と共に西伯利亞に出兵するに至りたるを以て支那に宣戰を布告するに決せり之れより先去る八月露支國境は閉鎖され支那人は黑龍江を越てブラゴエチエンスクに入る事は一切許されず又ブラゴエチエンス市に於る

支那商店の商品は

勞兵會の爲め沒收されたるべしとの説あり斯の如く形勢漸く不穩となりたるより黑龍縣知事は人民に對し諭告を發し人民を慰撫する處ありたり即ち不日日本軍及び露西亞軍が齊々哈爾並に哈爾賓より到着すべきを以て靜穩にすべしとの意味の諭告を發したるなり尙聞く處に依るに

同地支那軍に對し

前記外國軍隊に其兵營を提供する爲め他に移れりと尙又ブラゴエチエンス勞兵會が支那に對し戰鬪開始を布告したる關係上黑河の支那艦船の黑龍江航行を禁止したり（哈爾賓）

◎採鑛の日支同盟
滿洲に於る經濟的發展の根本義

滿洲に於ける鑛山の豐富である事は今更言ふまでもない而も各種の鑛山が有利である事は鑛山の成績を見ても立派にそれが證據立られる千金寨炭坑の如き本溪湖煤鐵の如き孰れも素晴らしい利益で殊に

西歐の開戰以來

各種金屬或は石炭の需用等奔逸的敵前を見、世界の全力を注いでも尙ほ且つ不足の觀なき能はず從つて金屬の暴騰、石炭の騰貴其他各種鑛物の昂騰した事は實に驚くばかりである、然るを以て各種鑛山に豐富なる滿洲の如きは世界の各國の注意を惹き北滿に於ける

英米の大活動と

なり所在金礦は右兩國の所有に歸し（所有に非されば資本の大部分を右國資本家より仰ぐもの多し）南滿に於ては日本資本家の活動となり幾多の鑛山は殆んど日本の資本に俟ち試掘或は開掘の出願をなし其一部は已に許可し若くして其採掘に從事し漸次有利の域に達せんとせし折柄然

支那官憲の壓迫

となり或は保證金の增徵、或は同保證金を當局に於て暫時保留し年賦的償還法を取る事に決し、後にも日本人の關係せる鑛山に對しては日支合辦事業を排斥し幾分たりとも日支交渉當時に於ける約文に示せる十鑛區の外絶對に不許可の方策を取り最後に於ては

日本資本の排斥

を敢てする樣になり遂には支那に於る鐵鑛は其既に採掘を許可せるものも又目下請願中のものも將來見出だしたるものも、悉く官行に斷すべき事を布告し吾々日本人の内には直接或は間接に幾多の損害を蒙つたものが尠くない、而も今日迄投資した金額を強制的に取上られた樣な有樣に陷つた、之等不法に對しては日本當局も餘り快く思はず遂に先日

赤塚奉天總領事

は北京に出張し林公使とも打合せ支那中央當局と直接交渉し昨日公示せる如き解結を見た、之日支鑛業界の曙光のみにあらずして東洋經濟界の光明と見る事が出來る、何故なれば滿洲に如何に有望なる鑛山があるとしても夫を絶對封鎖して置いては何等國家を利する財源ともならない、鐵の山石炭山もならしめんとするにはドシ／＼採掘し其採掘に要する費用の幾分倍を揚て初めて有利有益と云ふ事が出來る譯である、支那の現狀を以て北採掘に要する準備を完全にするに過ぎない、鑛山をして有利たるに

只だ無用の長物

る程の餘裕ある資金があるか、如何に最後眼を以てしても到底其餘裕ありと云ふ事は出來ない、民に於て然り官に於て然り斯の如く

財政窮乏の極に

達して居りながら而かも有利なる鑛山を持し有望なる鑛業を有しながら日支合辦の開採を嫌ひ日本資金を排けると云ふ事は如何なる理由か、支那要路の人の洩らさる如くそれを以て國家の財政を救濟すべき事に當り

外債借款の擔保

とする下心があるとの言譯は受取れない事はない、併し壓迫を加へて置いて而して後に外債の擔保と爲すと云ふ事は言はずとも明かである鑛山の如き果外債の擔保にしたからとても其處に利益が生て來るのではない如何なる密接なる關係を有する日本資本家の力に俟ち一日も早く開探しそれより揚がる處の利益を以て何分國家の利を計る方が確實なる策ではあるまいか

滿洲鑛業の發展

は即ち滿洲經濟的發展と云ふ事が出來る、右に鑑みてか或は日本に強らずか今回の如き鑛山に關する權利の確保と云ふ事の出來たのは小にしては東三省の爲め大にしては支那の得る所あるべく大にしては支那にあると信ずる處支那のみに止らず之に依つて以て日本鑛業家の發展ともなる事であらう、而して日本は世界何處に於ても多大の需要をでて不足に窮しつゝある石炭或は鐵其他各種金屬及び鑛物を供給する事が出來たならば之れ即ち

國家的經濟の助長

とも云ふ事が出來る、支那此の間の思想は兎もすれば色眼鏡を以て世の中を見好意的日本の行動の如きに對しても疑ひを挾み折々排斥行動を取る事珍らしくない此等思想を根本より打破し相互の國利み計るは刻下の急務であらう（奉天）

世界的利益の增進

◎春川神社地鎭祭

江原道春川に今回春川神社を建築することゝなり去三日地鎭祭を行ひ京城神社より西田神職出張し嚴肅に式を行ひたるが總工費四千圓にして今回新營の社殿は江原道廳より約二丁の鳳儀山麓にあり風光佳絶の好位置にあり而して茲に美談とも稱すべきは同山の對岸は太古素盞嗚尊の御足跡を印せられし故地と稱せらる、素盞の森の鮮人韓冕燮氏が一巡査部長の斡旋にて同神社建營費中に金一千圓を寄進したる事なり（春川）

◎全鮮に於ける 夥しき米
◆釜山調節令の調査◆

釜山穀物調節會にては同會主旨の貫徹を期せんが爲め其後同會評議員に於ては屢々相談會を開き調査の歩を進めつゝあるが移出既契約等につきては各商人間の秘密に屬するを以て要に發表するを得されども先月末迄に於ける釜山の確實なる在庫米は左の如し

（籾米）一萬八千三百八十七叺（中白米）一萬七千五百十四叺（玄米）八萬七千三十二叺合計十二萬三千〇三十三叺此石數四萬九千二百十三石二斗籾九千二百零九石二斗玄米に摺此石數五千五百二十五石五斗二升となる即ち總石數は五萬五千石の多きに達す其内既契約を大別すれば城津の買入米の一百石、大阪府救濟米の各商店の分約二萬石の內（解朝分一萬石とす、釜山調節會の準備米四千石其他二三日にて五千石あり合計二萬九千石は移出及び契約濟なるも其內大阪救濟米の一萬石に付若し在米の減退せし場合ひには調節會の上旨の如く或は移出の差止め調節を計る場合なきにしもあらず斯の如くにて調査する時は鮮內在米の豐富なる事を知るを得べし既報の釜山商人にして鐵道沿線に買附けたるまゝ未だ輸送せず所有せる米は十萬餘石を加算するは釜山商人のみにても十六萬石を有する事となる此外三井、鈴木の二商店の買付所有を加算する時は或は二十萬石の多數に昇るならんかと云ふ（釜山）

◎敵の牙城を拔く
相呼應せるセ軍とチエック軍

セミヨノフ軍は破竹の如き勢ひにて西進したるに相呼應して、後貝加爾湖を迂回し東漸し來りし一萬のチエック軍はウエルフネウヂンスクを拔き更に後貝加爾敵軍の根據とも稱すべき知多を攻略し進んで黑龍鐵道と後貝加爾鐵道の分岐點たるカルイムスカヤ驛を占領し一方セミヨノフ軍のオノン河畔略取と共に兩地間は敵の集影を見ざるに至れりと云ふ（哈爾賓）

◎慶南の無憂鄕
米が高くっても
泗川の住民は一向平氣　慶南泗川にて　一記者

◇泗川郡は周圍三十餘方里人口鮮人六萬五千七百七十七人內地人口六百餘人内外である同郡は有名な米の集散地で釜山大池氏等の買入所があり一箇年の集散高は七萬餘石で多くは釜山に移出さるので ある流石に此地は米の集散地でゝあるから米價の昂騰と鮮人の生活狀態◇何等の影響もなく寧ろ多くは騰貴に乘じ準備米を賣放し昨今の騰貴に對しては唉へ煙管で見物しつゝある狀況で一例は各地の如く米穀商組合で◇廉賣を試みしも購買者は多く[illegible]

▲陸稲　は當郡は最も古き歴史を有し昨年の作付田別は一千三百八十町歩にて收穫一百萬斤以上なりしも多くは自家用となり其收斤數量は四十萬斤內外なりしも本年は作付田別は二千町に增加せし故其收斤量は尠くとも七十萬斤以上に達すべく以上農作物の話は郡田庶務主任の談である

◇水稲　作附反別は四千八百四十三町歩にて既に出穗中で成育は稀でも無く誠に慶賀に堪へない次第である、本年の作況の良好にて反當り收穫豫想一石四斗以上と斷定するも早計にあらず

◎活辯の積る惡事の色々

◇府濟生の丸山南市◇　本籍神奈川縣[illegible]町住居府濟市神奈川町木戶生れ丸山南市こと蜂島一郎（三三）は活辯を渡世と爲し居れるものなるが去七月上旬大邱に赴き同地上町猪川重蔵方に至り自分は今回同座の座主と協議の結果自分の經營にて同座を活動寫眞の常設館とすることゝなしたるにより之が資金として二百圓借與し呉れと云ひ尙右金子は一同興行の後一百圓の利子を附し必ず返濟すべしと言葉を巧にし遂に二百圓を騙取し其後一時大邱を退き再び同地に赴き同樣の手段を以て僞りて連れ行きたる活動寫眞丸山興行隊一行十名と共に同地錦町一丁目吉田旅館本店に投宿し宿泊料百十四圓二十三錢を不拂の儘予退き尙大阪エムパテー商會の忠臣藏映畫中及傷の活動寫眞フヰルム二卷價格四百圓を京城黃金館より借受け其儘返還せず他同樣犯罪極めて多く遂に本埧署寺田刑事が探知して檢擧したるが尙餘罪ある見込にて取調中なりと

命米選りの當り歲◆　去月下旬群山に或筋より廻りたる米の注文來り愈々府內米穀商の分析引受さうするや渡し期日に限りある爲め府內での籾摺精米工場は一齊に全力を擧げて晝夜兼行作業を續け居れるが此等各籾摺精米工場に於て現在使役しつゝある籾選職人夫と扱男女工の雖數は實に一千餘名に達し殊に石拔作業は最も多數の人員を要する平時さへ各精米工場一齊に作業の多忙を極めて居る爲め職工の爭奪出來す各工場は互に賃金を增し又は作業成績に對し獎勵賃金を附する等不拔女工の爭奪を防止するの狀態にて昨今石拔女工の一日作業の利得は少なきも七十錢熟練せる女工は一日二圓以上に當るものあり（群山）

◎敷島の品切になつた譯

平壤市中に全く姿が見えぬ（朝日を吸ふ敷島へ乘替）平壤市中何處の煙草小賣店を覗いても敷島の姿が見ないと云ふ何を昨今敷島の姿が見ない何處にも見てもないから云ふ異句同音の回答尤て乱して見ると兎に角會社から出ないからと云ふ異句同音の回答尤も敷島は今回の賣値上に就ては其値上なく依然十錢である處が朝日が値上賣行後八錢と云ふ高値を稱へたので從來朝日を吸つて居た喫煙家は剰錢其他の面倒を省く爲め一般小賣店舖に於て從來の朝日以上に敷島の賣行が良好となつた結果に反し朝日は賣行數に於て著るしく減少した之等と起因して敷島が品切れになつたのは事實であるが（平壤）

張三李四

◇武勇の最中に傑死◇　大郎西岳間鐵道慶北慶州郡峴里附近の線路上を恍に呑氣に書寢をなしみたる同地姜永根（三）といふ者輕便鐵道列車の爲め轢き殺されたり

◇銀行員の監獄送り◇　安東縣の安東銀行書記たりし酒井憲一は在職中行金一千圓を費消せしため安東領事館の裁判にて懲役一年に處せられ旅順監獄へ送らる

◇滿洲屋の番頭收監◇　安東縣市場通り滿洲屋呉服店の番頭森內鹿次郎は店の物品約一千餘圓を賣上げたる金を費消せしため懲役十箇月に處せられ旅順監獄へ

▼宮本全南道長官　東上中の所五日歸任▼香椎源太郎氏（元電會社長）釜山歸著▼水野巖氏（同監査役）香椎氏同行歸鮮

白山黑水

▲大連大山通りは成金の巣が此の頃醉興の揚句生みの子よりも大切な五千圓のダイヤ入り指環を愛妓の某に呉れた▲呉れた時は大鑑氣取りであつたが醉が醒めた彼は青くなつて件の指環返還方を交渉した▲處が女は五千圓のダイヤ處かお前さん平素から百圓さまゝまつたお小使さへ呉れた事はないぢやあないかそんな大それた指環なんか貰つた覺はは毛頭無いよと跳付けられた▲さあ大變生酔なら本性違はずだがトロ醉ひで本性を失つてからの事だから誰かに盗まれたのかも知れぬと湯殿から厠から細君の手文庫まで引つくり返しても無く▲目下警察と易者と千里眼の御厄介に成つて居るさうだ▲其妹の曰くただ儲けたお金で買つたものでも失くなるとあんな騷ぎをするものかナア（大連）

(Patented in Japan, Great Britain and U.S.A.)

MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS.

MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS. 120 Drops in a bottle ...... ¥ 1.4
MITSUWA COMPOUND COD-LIVER OIL DROPS. 100 Drops in a bottle ...... ¥ 1.4

Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops are round-candy drops of small size, fragrant and pleasant to the taste. Each contains a guaranteed amount of one gram of Cod-Liver Oil. In its nourishing quality, taken without taxing the stomach, taken in so small a size, the Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops far surpass any other cod-liver oil preparations on the market.

Mitsuwa Compound Cod-Liver Oil Drops differ in that they contain one-half amount of Cod-Liver Oil and are supplemented with the effective element of iron, phosphorus, lime and quina.

▼甚しき臭味を忍びて、肝油を飲用すべき時代は去れり▲
▼咀嚼して美味無臭、容易に定量の肝油を食用し得べき▲

河合龜太郎氏創製
本邦及英米國政府專賣特許滋養強壯料

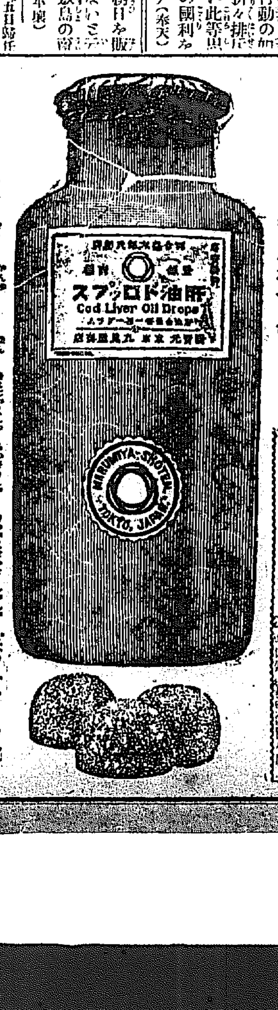
◎肝油ドロップス

◎肝油ドロップス
肝油含量一顆一瓦にして麥芽糖及可溶性含窒素物を以て成る滋養強壯料なり。

◎複方肝油ドロップス
肝油の含量を半減して、有機鐵・有機燐及び石灰・規那等を含有せしむ。

肝油含量一顆一グラム　一日二回乃至三回服用	
五歳以下	一回一顆又は二顆
十歳以下	一回二顆乃至四顆
十五歳以下	一回三顆乃至六顆
大人	一回四顆乃至八顆

用法　普通菓子の如く食すべし又鉄なるを以て細片に割り冷水或は微溫湯にて嚥下するも妨げなし
定價　五十顆入一壜金七十錢　百二十顆入一壜金一圓四十錢　複方百顆入一壜金一圓四十錢　地以外郵送料を加ふ



肝油が一般の虛弱者、羸痩者、結核性素質者、營養不良に起因する眼病患者、腺病質の兒童等に對し、治療上缺くべからざる滋養劑として、內科、眼科、小兒科等の醫家に處方せられ、卓効を奏するは、醫療上の定論なり。然れども其特有の臭味、甚だしく不快なるが故に、其服用を嫌忌せらるゝを慨し、河合氏多年苦心研究の結果形狀洋菓ドロップスに似て、麥芽糖及び可溶性の含窒素物を基礎とし、一顆毎に精製純良の肝油一瓦宛を正確に含有し、乳化完全にして、分布極めて細密、美味無臭にして而かも容易に食用し得べき「肝油ドロップス」を創製す、本品は從來の肝油諸製品に優り、服用に煩雜なる手數、携帶の不便、變敗の迅速なる等の缺點なく、殆んど本質の肝油たる事を忘れ、兒童は勿論何人も好んで食用し得ると、酷暑の候と雖も冬季と異る事なく、消化吸收の作用頗る良好なる事とは、本品の最も優秀なる特色とする所なり。

▼如斯人は滋養料◎肝油ドロップスを用ふべし▲

一、顏の色が蒼白くて艷無き人
一、皮膚の紋理が麁くザラ／＼してゐる所謂荒れ性の人
一、身體一般に貧血してゐる人
一、感冒に罹り易い人
一、是といふ病氣はなくても何と無く弱く筋肉の目立て痩せてゐる人
一、手足が冷て眠られぬといふやうな體質の人
一、色が蒼くて肉痩せ、而して活潑ならぬ所謂腺病的の小兒
一、頸が細長く、肩が痩け、咳嗽や痰の人
一、並より多く出る所謂結核素質のある人
一、筋肉を太らせ、結病肝能に、元氣よく活動せんとする人
一、身體一般に脂肪質の少き人
一、顏や手先きが荒れて痩し疲人
一、產前產後病後の滋養を計らうとする人
一、骨の故障即ち佝僂病骨軟化其の他種々の骨病ある人
一、營養不良から來れる眼病例へば夜盲症や網膜炎血に罹れる人
一、腺病（瘰癧）に罹れる小兒
一、右の外種々の病に罹つてゐる人の滋養物として理想の良食物である

ミツワ石鹼
ミツワ椿油
ミツワ家庭藥
規那鐵葡萄酒
肝油ドロップス
發賣元
東京市日本橋區橘町四丁目　藥種、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋
登錄商標　丸見屋商店
電信略號〇ミナ　振替貯金口座東京七一〇番　電話浪花（長）[illegible]

平均値段　晴時　前日最高値　[illegible]

商況

東京期米特電
六日前場　一節　二十六圓三十一錢

兵庫期米特電
六日前場　一節　二十六圓七十錢

大阪株式特電
（銘柄）　拂込額　五日後場
宇治川水、京阪電鐵、東洋紡績、鐘淵紡績、合同紡績、日本郵船、大阪商船、東洋汽船、日本郵船、大阪新株、堂島米穀、東京株式、大阪株式

大阪三品特電
五日後場　九月限　四二〇、一〇

大阪期米特電
六日前場　一節　二十七圓三十一錢　二節　三十七錢　三節　三十八錢

下關期米特電
六日前場　中風快晴　海內閑散無味

雜報

●正米愈々落付
朝鮮米の原料品なりと雖も必需品にて各地共に有利に依然として買進みつゝあり…

商內弗々出來
…依然小締まり

儘に持合
…

仁川正米市場
…

當地より約一圓方の下値を叩く
…

一般同市場に買手の仲相當買付
…

米の廻米
…

或は人氣も此邊に落付き新米を迎ふ
…

●丸鐵更に下
…

更に値段を引下げ五六分丸白
…八十八圓

十圓餘低落
…

三六鐵板も十圓內外引落し
…

●綿布更に狂騰
綿布は大阪相場の連續暴騰を受けて逐日新値を逐ひつゝありしが昨五日の市況は期日の大阪入電三銘十四圓五十錢との報に接したると在荷薄に際して當分…

入荷困難に人氣を煽り三ニェー粗布午後に至り
…

十圓迄手合
…

三銘十四圓二十錢前後より三十丁方の急反落
…

一少軟化の色なきのみか一段狂熱
…

三百九十五圓迄の取引行はる
…

●三品反落す
三品は昨日前場米棉三圓七十錢安…

五七圓方反落
…

先物更に不勢
…

●染料益々好況
染料は原料物騰貴の影響として…

維持から從來の儘に
…

時々品切れ模樣
…

●洋釘は低落
…

割安物の輸入
…

約一圓五十錢方の低落
…

下關相場
▲朝鮮米も不味…

釜山物市場（四日）
…

南大門廻穀
…

仁川正米
…

生魚市場
…

三巴仲買店
仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話二二二・二四　振替口座京城四〇一二番

各地商況
▲朝鮮一等白米…

仁川期米
六日前場（保合）

叺・繩・莚
穀物・鑛石・肥料・其他各種用叺及荷造用莚　大田本町三丁目　箕浦商店　長電話五二番

市場雜觀
▲昨後場は大阪前場六節三十九錢…

大阪跡二十八錢を安移りに五錢さ…

一錢高に寄付きたるも…

其一部は買入濟
…

米價に影響を及ぼす朝鮮一般
…

無論米價の低落は當然の結果
…

出穀期に際し
…

大五仲買店
仁川米豆取引所仲買人　店主　猪飼政太郎　電話長九〇・一三〇九番

仁川米豆取引所　六日の十一月限
前場　寄付　二十四圓八錢…

北濱たより
▲加島の厭氣賣
…

仲買店
仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長九〇五・四三番

賣出し値段以下に三十三圓以內の說多し
…

全般に此値段以內が是疑
…

子の爲に富を願ふな
最大の恩惠は裕福な生活ではない
境遇を脫出して勇奮する樣に……

◇身分
であつた場合には…

◇子供
が成長した後の成…

◇事實
は昔も今も殆ど變…

◇內閣
大臣中大學出身者…

◇學費
の足りない人、決して…

安價營養
料理の研究

▽…安價營養法を說く
▽…腹八分に飯を食べ…

（朝）芋饂飩澄汁材料
（晝）蜆剝身團子の酢味噌和へ材料
（夕）肉團子澄汁材料
（同夕）纖麵豆腐梅肉和へ材料

木炭の代用
◎火鉢に
◎電熱が
◎焚き落

外科・一般皮膚科　泌尿器・花柳病科　安部修二　京城永樂町二丁目金光教會前　安部醫院　長電話四一九番

演藝案內

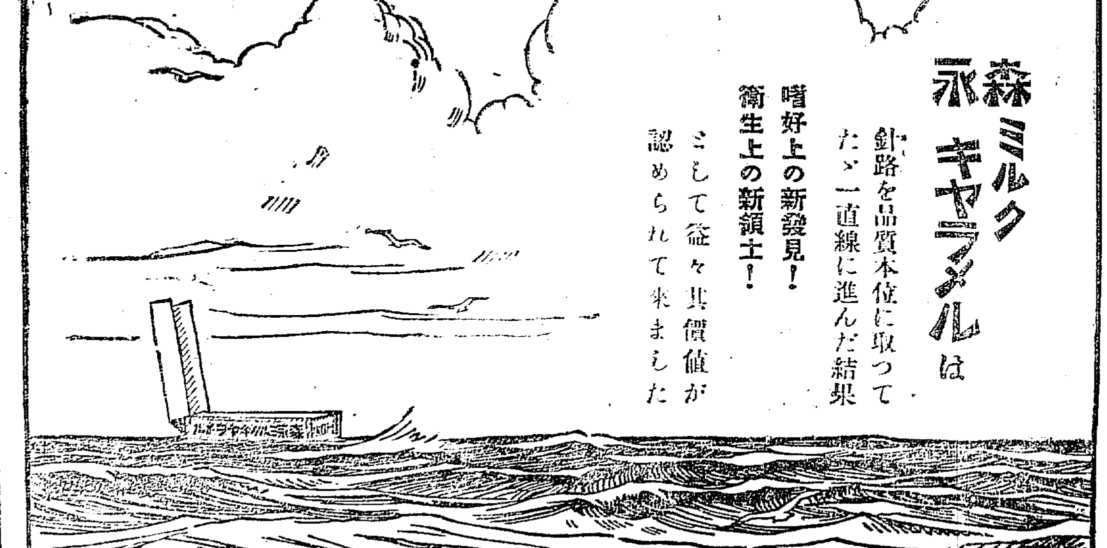
壽座
大正館
黃金館
有樂館
浪花館
人情心の錆

壽館
本町一丁目　電話一〇五〇

金井眼科醫院
眼科專門　京城若草町　電話一五五六　新築落成　入院隨意　日曜祭日午前中

痔疾專門　京城久枝肛門病院
入院隨意　京城明治町一丁目（電話二〇一番）

林病新藥ツヨール
製造元東京日本橋ツヨール商會　發賣元大阪道修町・田邊五兵衞　振替大阪八六七番



京城日報 第五版

[illegible]輸入總額は八十八億七千四百萬弗にして[illegible]にして輸出入の禁止又は制限に依[illegible]輸出額は五十九億[illegible]前年度に比し三億六千二百萬弗を減少し其輸出超過額は二十九億八千二百萬弗にして前年度に比し六[illegible]億四億弗の割合を以て增[illegible]を得現在の狀況及び本年の作柄[illegible]缺乏は日を追ふて益々甚だしく[illegible]

▲絹業收引狀況 [illegible]入稅又は絹物消費稅課稅の風評に對し當業者は餘り悲觀せざるもの[illegible]多し然れども勞働者の缺乏により現に撚絲業者はその需要に應ずる能はず從つて機業家も所要の織物を充分に製造し得ざるため先物の[illegible]に拘らず活況を呈せざるは日本[illegible](在紐育高藤章氏報告)

京城日報

墾拓の第一步

山林經營より始めざるべからず

朝鮮に於ける耕地の面積は約三百萬町步なるも、此內水田に屬するもの僅に百十萬餘町步を出でず。是れ食料問題の喧しき今日に於て、輕々しく看過すべからざる現象にあらずや。蓋し米を以て主食物とする邦に在りては、いふまでもなく水田を以て主なる耕作地と爲さゞるべからず。されば內地に於ては、福島縣、長野縣等の如く、磽确を以て生業を立つる一部の地方を除くの外、水田と畑との比率は、非常に懸隔し、殆んど較べ物にならざる程なるに、朝鮮に於ては却つて之を顚倒し、約一と三との比率を爲せり。是內地人などには思ひ設けぬことなるべし。而も其の原由を繹ぬるに、水田の必要少く、畑作の收利が大なるがためにあらず、要するに全域到る處、灌漑の水利を缺くがために、餘儀なく薄利の畑作に甘んぜざるを得ざるの。今吾人の聞く所を以てするに、現に百十萬町步の水田と雖も、其の三分の一は、天を仰ぎて降雨の恩惠を期待するものなるが故に、所謂五風十雨の順調を得たるときは半歲の辛苦皆無に歸するもの少からずといふ。此の如きは眞個に原始的の農業にして、內地に比して餘りに逕庭あるは、吾人の千萬遺憾に感ぜざるを得ざる所なり。即ち今朝鮮に於ける一年の收穫米は一千二百萬石に過ぎざるも、灌漑の方法其宜しきを得れば、現在の水田のみにても少くとも五割を增加し得るは確實なり。加ふるに從來の畑地にして水田に適するもの、若くは荒蕪地、干潟地等を墾拓せば今の收穫量を倍蓰する易々たるのみ。

然れども一口に水利を開くといへば、何でもなき事の樣なるも、實際に於ては非常なる大事業なり。現在の處にて、其の最も簡易なる方法は、適當なる山間の谿谷を擇び共同貯水池を設くるに在りと雖も、元來降雨量の大ならず、水源の常に涸渇する此地に於て、豐富なる灌漑水を貯ふること、或は困難ならずとせず。是に於て第一根本手段として、先づ例の禿山に植林を行ひ、過度の蒸發を防ぎ、以て水源を涵養するの方法を採らざるべからず。從來朝鮮に於ては、山林制度の如きは、絕えて政治家の眼中に存せざる所なりしを以て、濫伐の極、殆んど山骨を露出するに至らしめたるを以て、今日俄に造林の功を全うするは至難に屬すと雖も、併合以來當局の熱心なる施設は今日稍其功を現じ、陵墓の諸山、漸く蒼翠の色を帶び來れるは、最も喜ぶべき現象なれば、更に一層大規模の植林を實行し、以て面目を一新したく考ふるなり。

熊澤蕃山は舊時代に於ける儒林中の經綸家なるが、其が備前藩に聘せられ、墾田治水を計畫するに當り、先づ手を山林の經營に着けたりき。當時備前藩が干戈僅に收まるの時に當り、海岸方面の地千萬餘町步を開拓し、今日至好の良水田と爲りたるは、實に蕃山の計畫其宜しきを得たるに因らずんばあらず。其外山間到る處の貯水池、縱橫の溝渠、或は海岸に於ける剩水の利用方法等は、其後次第に發達したるが、今日に於ては他に模範を示すまでと爲りたるが、其の起因を尋ぬるときは一に蕃山造林の遺策に歸すべし。備前は固より一小地方にして、如何なる施設を爲すも甚だ容易なれば、之を朝鮮十三道に亘る大施設と比較すべきにあらずと雖も、取りて以て小模型とするには或は適當ならずとせず。唯其れ山林經營を以て、良田墾拓の第一步と爲すが如きは、事甚だ迂遠くして、容易に世人の首肯を得難きを憂ふるも、理の指す所、實際の事例の示す所、儼として奪ふべからざるものあれば、獨り當局の施措にのみ一任せず、各地方團體若くは組合等に於て十分の努力を注がんことを望みて止まず。

支那民族前途

故湯化龍氏の信書

此の程加奈陀に於て客死せし湯化龍氏は過般カリフォルニヤ州に於ける日支兩國人の勢力比較を大阪の友人に寄せて曰く在米支那商人の振はざる實に慨歎に堪へず左に茶業と會社組織に就き比較觀察して同胞諸賢の參に供せん

△茶業に就て 支那茶の米國に輸入されたるは今を去る約百年前米國政府の記錄に據れば一八二一年に於る支那茶の輸入額は五百萬斤百三十萬元なり始めて日本茶の輸入ありたる一八六〇年は支那茶三十萬斤にして日本茶は僅に三萬五千斤に過ぎざりき一八七六年に至つて日支茶業の地位顚倒し日本茶は三千萬斤に上り支那茶は千七百萬斤に下れり一九一七年に至りては日本茶五千二百萬斤支那茶千九百八十萬斤にて約三分の一に過ぎず其の原因は支那商人の極に組織の能力無きに因る

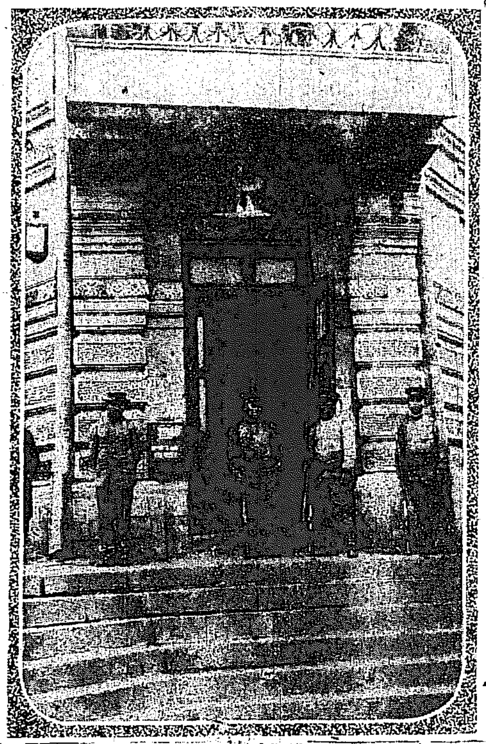
△會社組織法 支那人が會社組織を以て事業を營む者稀なるは既に世人周知の事實なるが此處に亦其の適例あるを悲しむ歐戰開始後始めて在米支那商人は太平洋汽船會社を組織したれども經營其法を誤り遂に米人の手に歸せざる可からざるに至れり日本の富力は最近激增して十億の正貨を準備せるが實に其の富を蓄せしものは船舶なり一汽船會社も支那は僅に一汽船會社も存立する能はず兩々比較するときは支那民族の前途實に寒心に堪へず

本紙定價 一ヶ月金七十五錢 三ヶ月金二圓 [illegible] 廣告料金 五號十五字詰一行一圓五十錢 [illegible] 發行兼編輯人 小川三之介 印刷人 奧村直[illegible] 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號 [illegible]

特殊部落民善導に就て(四)

帝國公道會長 伯爵 大木遠吉氏談

此の大移動を行ふといふことに就ては、現に五箇年の間に於て、漸く六十戶位を北海道に移住せしめたが、而も官憲は一村に五戶乃至六戶位といふことを制限して與へなくては困るといふのである。此の移動をなして部落民を各地に散在させることは、非常に困難なことである。第一は資金を要することである。これから農具を供給するとか、土地の拂下をするとか、尠からぬ資金を要するのである。されば篤志家に訴ふれば好いといふかも知らぬが、幾何聲を大にしても社會に反響が薄い。何人も救濟しようとしない。三井三菱の如きも僅なことしかして吳れない。こういつて資金の乏しきが爲に之を放棄して置く譯には行かない。それこそ由々敷大事を惹起すことになる。此度米價騷擾の結果遂に騷擾を釀すに至り、僅三日か四日の間に日本の本州のみにて三十三縣に亘りて一時に暴動が起り、然も警察の力及ばず、軍隊に依つて漸く鎭定することが出來たが、元龜天正の頃と雖も斯く三十三ヶ所迄に亘つて干戈を動かしたことはない。而も其の根本は生活問題に發してゐる。而して最も慘狀を呈した理由は、流血の慘をも冷眼視し得るといふ彼の部落民が大部分を占めてゐたが爲めである。彼等種族は常に虎視眈々として局面の轉回を待ちつゝある。それも幕府の時代は彼等を土芥の如く見なすと同時に何等の義務をも與へなかつた。然し今日は徵兵、敎育、租稅等の三大義務を負はなければならぬ。然るに此三大義務を負はさるゝも、社會は依然として彼等を冷遇する。社會に對する權利は殆んど無いといつても好い位である。我等同胞と何等異なる點の無き彼等なれば社會に對する地位も欲するであらう。榮譽も欲するであらう。然し今日の狀態では其れが得られない。彼等が生存に趣味を感じなくなるといふことも、無理からぬことである。この生存に趣味を失ふといふことほど恐ろしいものは無い。危險なる位恐ろしいものは無い。況んや生存の趣味を失へるの原因が、右述べしが如き種々の點より來れるに於てをやである。現在百二十萬乃至百五十萬人を有する此民族が、一擧して社會的復讐を企つるの行動を執るに至つたならば、實に由々敷き大問題となる。されば之等のことを靜かに考ふる時は、實に此の事業の一日も忽緒に出來ないことは明白であらねばならぬ。然し此の事業に對する社會の反應は頗る冷々たるものである。けれど我等は之れが爲めに屈するものでは無い。一層聲を大にして、其の本來の目的を貫徹せなければならぬ。即ち同種族の融和と指導を爲すことが目的である。今回の騷動が此等の民族によりて其慘狀を甚だしかりしことを思ふと、此等民族救濟の事業に當れる我等として、寔に慚愧に堪へぬ次第である。而も我等は此の事あるを早くより推察してゐたが爲めに、此の特殊民族善導事業の社會政策として、最大急務なるを叫んでゐる次第である。然れば此の場合に於て、一層世の注意を喚起し、以て我等が誠意のある所を充分世に了解して貰ひ度いのである。敢て大方の援助を欲するのである(完―東京支局)



◇浦鹽郵便局

並行線

瀧閑村

(七十二)

お村は灸點に依つて府を離れた。色々に考へたが、どうしても自分から話す事は出來さうにも無かつた。

翌朝になつても、此苦惱は瘤のやうに胸に痞へてゐた。寢足らぬ顏をして、お村は其苦衷を光一に逐一訴へた。光一は何でお村がそんな事を心配するかと云ふ風に、

『こんな手紙なら、大した用でもあるまいぢや無いか、そりや渡さない事は宜くは無いが、もう過ぎ去つた昔の事だし、今更どうにも仕樣が無いぢや無いか、よしよし私からよく話して置くから、詰らない心配をするなよ。』

『ぢや、どうかよく謝罪つて下さいよ。』と吳々も賴んだ、是で心が幾らか寬いだやうに感じた。

其夜光一は宣太郎の處へ行つて、おのぶが何か買ひに行つた留守に其旨を話した。そして

『實際惡氣があつてしたのぢや無い、子供が玩具にして破いちまつた爲め、お前にさう云ふが辛さにした事だし、村も大變心配してゐるのだから』どうか堪忍してやつてくれないか。』と詫びた。

宣太郎は暫く俯に傾いた。それから丁度一年になるが、去年の今頃は靜子の手紙を每日待ちに待つた事が、昨日の事のやうに胸に活きて來た。其の手紙の內容は判らないけれども、其手紙が自分の手に入つてゐたら、二人の間にこんな破綻は來たさなかつたかも知れぬ。自分の半生を誤り、併せて靜子の半生を葬つた原因は此手紙が自分の手に入らなかつた爲こもいへる。

『其手紙は何本ですか。』

『三本ださうだ。』

宣太郎は非常な失望を覺ゆると共に、お村の所爲に對して甚だしい忿懣を禁め得なかつた。けれども今はモウ奈何ともすべき術が無い。自分には妻がある。靜子には夫がある。怒つても恨んでも同じ事、既倒に反すべきよすがは絕たのだ……

湧いて來る悔恨を胸の中に包んで、宣太郎はぢつと腕を叉んだ。そして太息を吐いた。

『さうですか、どうも今更仕樣の無い事だから、私は彼是云ひません。併し兄さん人間の運命は言葉一つ、手紙一本で左右される事も隨分あるものですね』

光一には其意味が完全に飲み込めなかつた。

『そりやさう云ふ場合もあるだらうが、まア是だけは勘辨してやつてくれ、私が謝罪るから。』

『承知しました、宜しう御座います。』

宣太郎は沈痛な聲音で斯う答へた。泣きたいやうな、切無い心を押隱して。

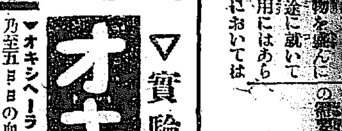
偶成 蝸牛美容

殺氣紛紛草木腥。豺狼肆毒害生靈。可憐空想空論輩。不顧千秋帝業寧。

學鷗日、華情激發、不管擊缺壺口也。

平壤京谷商店製
▲耐火煉瓦販●
京城古市町 苦米地商店
電話九四一、三一〇八番 振替京城五三三番
(2)

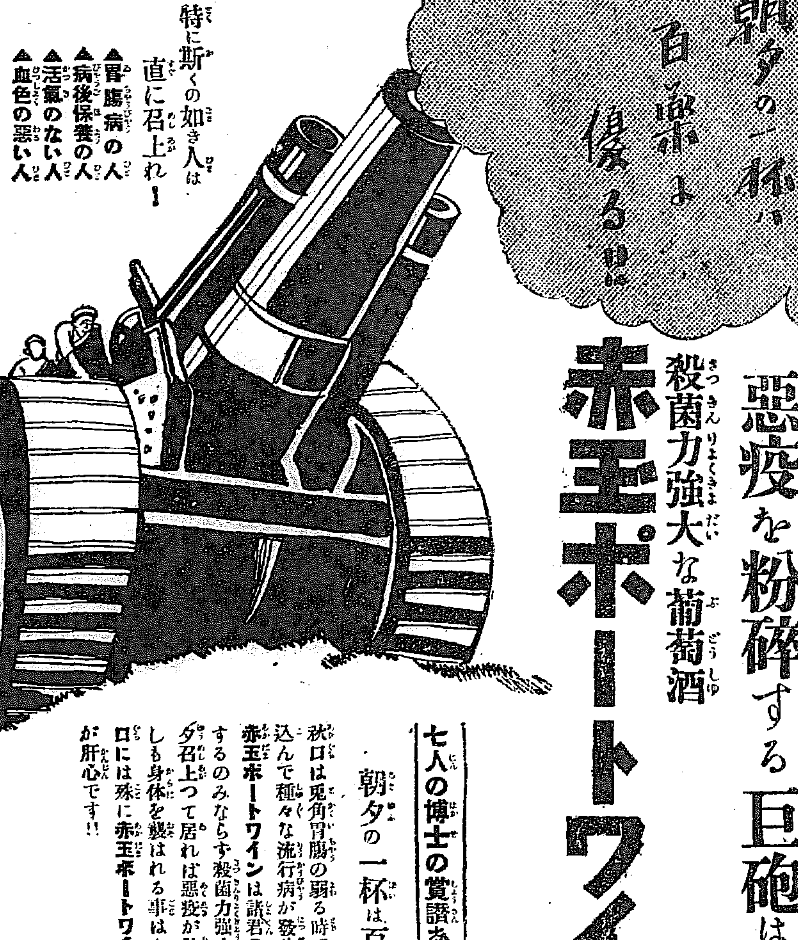
東京製帽子卸專門
冬帽子
新形多物全部荷揃
多少に不拘御引立の程願上候
本店 東京市日本橋區馬喰町四丁目 山脇製帽所
京城府漢江通八番地電話二三三番 近江屋 山脇帽子問屋

酸素療器

商標 登錄
オキシヘーラー
▽實驗例說明書贈呈△
▼オキシヘーラーの顯著なる事は使用後僅か五分間を出でずして三乃至五日の血壓を凡め一時間を繼續すれば實に十乃至二十日の活力を增進す試に血壓計、脈波計等を以て驗せば其顯著の狀を明にし又各自は脈搏、呼吸の整調に依て自覺せらる
▼靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏強實となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也
▽特色(使用法簡易効力永久不滅にして石油の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永遠に何等費用を不要)
■正價金參拾五圓■
東京市牛込區箪笥町三十三番地
オキシヘーラー奬勵會
電話番町六八九番・振替東京二七七一二番

宮內省御用品の品質は既に社會に定評あり種々名稱を附したる類似詐僞品多し本品の一部には SWAN の英字刻印押捺せり
スワン萬年ペン
到る所の文具店に目下競爭販賣中買入の際なき時は最寄販賣店に御用命 目錄無代進呈
大阪東區平野町一丁目スワン大阪出張所

寫眞
寫眞出張撮影 寫眞銅版、亞鉛版 確實なる技術を以て最も懇切を旨とし御需に應じ低價に迅速
京日寫眞製版部

新學年開始
大隈侯指導―經營卅餘年
大奬學 メダル其他 大特典提供
●最確實に中學入校同樣の學力が得らるゝ―立身成功の基礎を造り得る唯一の講義錄
早稻田中學講義
●政治經濟科・法律科・文學科・商業科(各科とも)新學年開始
入學の好機=入學金全免
申込次第 見本附規則 直に送呈
東京牛込 早稻田大學出版部 電話番町三四五・三七四・二四二二

朝夕の一杯は百藥よ優る!!

特に斯くの如き人は直に召上れ!
▲胃腸病の人
▲病後保養の人
▲活氣のない人
▲血色の惡い人
惡疫を粉碎する巨砲は
殺菌力強大な葡萄酒
赤玉ポートワイン
七人の博士の賞讃ある葡萄酒
朝夕の一杯は百藥に優る
秋口は兎角胃腸の弱る時で之れにつけ込んで種々な流行病が發生します、赤玉ポートワインは諸君の健康を保全するのみならず殺菌力強大ですから朝夕召上つて居れば惡疫が流行しても少しも身體を襲はれる事はありません秋口には殊に赤玉ポートワインを召上るが肝心です!!

烏蘇里方面戰報

◇我軍ハ市占領

陸軍省公表＝我先遣騎兵部隊一部とカルムイコフ枝隊は四日タハバロフスクの敵を撃退し五日午前確實に同市を占領せり（六日午後三時東京發至急電報同八時半着）

◇英國政府對過激派宣言

英國政府は露國にある英國民に對する暴行の結果露國過激派政府員を國際的匪徒なりと宣言せんとしつつあり（倫敦電報）

◇小露革命派戰捷

傳へらるゝところに據れば、小露西亞革命派はチエルノフ市を占領し同地に在る獨軍守備隊の多數は革命派との戰鬪にて戰死せり（倫敦電報）

◇米と東鐵管理權

某所著電＝米國が東清鐵道管理權を要求しつつありとの消息に就ては未だ確報なきもスチーブス技師長指揮の下に西伯利鐵道も亦管理權内に收むる底意有は事實なるが如し且つ東清鐵道は烏蘇里鐵道と共にホルワツト將軍の管轄に屬し我軍の軍需品輸送には賃金を支拂ひ尚日支軍事協定に基づき日支兩兵守備隊を殘し居れりと（東京特電）

◇獨軍漸次退却　新たなる危險生ぜん

獨逸ルーデンドルフ將軍は麾下の軍隊を有利に使用せんが爲目下退却しつつあるが攻撃を受けざる方面の軍隊も亦撤退しつつあり右の撤退は自然其防禦線に破綻を生ず可く遂に又更に退却を行ふの餘儀無きに至る可し戰線の間隙はフラス、ソアソン、ランス線に取り新なる危險を生ずべし（巴里電報）

◇英軍プレグステール占領

佛軍は西方よりハム市に達せんとし既にホンアルノ及びフラヴィメルドールに達せり又ヘーグ元帥公表に據れば英軍は、プレグステールを占領せり（桑港電報）

◇聯合軍最近鹵獲莫大

左の數字は今次戰鬪の成果重大なるを示すに足らん（巴里電報）

七月十五日より八月三十一日迄に聯合軍の獲たる捕虜十二萬八千三百名（中將校二千六百七十四名）大砲二千六十九門、擲彈機千七百十四、機關銃一萬三千七百八十五、其他彈藥各種軍需品莫大

◇獨宰相の戰爭觀

獨逸は西部戰敗退の影響を受け政界動搖の兆顯著なれるが宰相ヘルトリンは加特力黨中間代表者招待會席上にて述て曰く『敵の戰爭心理は獨逸に對し狂亂に近き狀態なりこれに反し獨逸に於ける戰爭心理は政府及び其使節に對する強烈なる批評、政黨の軋轢增加の方面に於て其現狀を察知し得可く此狀態は敵國側をして獨逸の國情を理解せしむるに遠く彼等は獨逸の瓦解近きにあるを夢想し戰爭繼續の意を堅固にする處あり戰爭の前途は安心と自信を以て觀察され居れり、敵が獨逸を破壞するの不可能にして妥協平和を欲するに至る迄戰爭を繼續せんのみ』と（アムステル電報）

◇獨國内士氣沮喪

某所著電＝獨逸本年度農作物は約一割四分の增收なれど西部戰場に於る獨軍敗戰の爲め同國内一般の士氣沮喪し既に十六歲の少年兵迄徴募し戰線に立たしむる窮境にあり爲に國内動搖しつゝあり（東京特電）

◇芬蘭通過聯合國民處置

在ヘルシングホールス（芬蘭）瑞典公使は露國を退去せんとしつゝある聯合國民には芬蘭通過の爲に完全なる處置を執る可しと米國々務省に對し通告せり（華盛頓電報）

◇米國鐵道使用料

米國大藏卿兼鐵道監督官マカドー氏及び主要鐵道代表者は政府管理の下に置く鐵道の使用料として政府は一年約十億弗を支拂ふ條件の下に契約成立せり（華盛頓電報）

◇米戰時國庫收入

米國下院財政委員は戰時新國庫收入案に同意を表し報告したるが同案に據れば昨年度の三十九億四千百六十二萬三千弗に對し今年は八十億千二百七十九萬二千弗を計上しあり此總額中約五十五億弗は戰時利得稅個人及び商社の所得より徴收するものなりと（華盛頓電報）

◇英國諸株昂騰

西部戰線の戰況極めて我に有利なるより株式市場に好影響を及ぼし諸株共氣勢強く五分利附軍事公債最も取引ありて發行價格にプレミヤムを生ぜり佛伊兩國公債も昂騰し英國硝子株は連日騰貴せり是は硝子製品の需要大にして戰後一層有望ならんとの見込ある爲なり船舶株は氣配良好にて船舶を得る爲め金額を惜まず英佛間運賃も騰貴せりパアール棉花市場は熱狂的の需用を呈し百卅一乃至百卅八パウンドの騰貴を爲しマンチエスター綿絲布製造者は既に註文を拒絕せり（倫敦電報）

◇徐總統外交方針

徐世昌氏は總統に就任するや否や口を緘して語らざるも結局二三回辭令を返上し各方面の勸誘已むを得ず就任す可し徐氏の成功に就き眼識者の語る處に據れば北方を基礎とし南方を懷柔して平和統一を爲し南北妥協に關しては北方のみに偏せず互讓の精神にて紛爭を避く可く外交は聯合國と從來の關係を維持し且つ一層の親睦を計り日本との關係は日支兩國の親善に就き一段の努力を格す可しと（北京特電）

◇過渡内閣成立乎

段總理辭職の後過渡內閣として田文烈氏總理を兼任し曹汝霖氏外交、朱啓鈐氏內務、周自齊氏財政、田中玉氏陸軍、劉冠雄氏海軍、錢能訓氏司法、葉恭綽氏交通、田文烈氏農商、蔡元培氏教育に任ぜらる可しとの噂あり（北京特電）

◇廣東軍政府宣言

廣東軍政府は新國會を承認せず故に該國會の選擧せる正副總統を承認する能はずとし宣言書を發し各省に通電せり（北京特電）

◇林公使歸朝

林公使は六日北京發朝鮮經由歸朝の途に就くべく東京着は十四日なるべし（北京特電）

◇一般官吏五割增俸　明年度實施乎

既報通り閣議にて決定せる官吏臨時手當は本日より實行さる可きが政府は明年度に於て財源の許す限り此臨時手當を經常費に移し大臣より判任官雇員傭人に至る迄一般官吏に五割の增俸を爲す計畫あり尚ほ一般官吏增俸に伴ひ貴衆兩院議員の歲費增加各種調查會委員の手當增加等も實行せらる可しと（東京特電）

◇東京商議遣米特使決定

東京商業會議所の遣米特使は副會頭山科禮藏氏に決定し十月中旬東京出發約半歲に亘り米國各地商業會議所を訪問す可し（東京特電）

◇牧野伸顯男

牧野伸顯男は六日午前十時上野驛

◇極東興業會社設立計畫

中日實業、鮮銀、滿鐵、東拓等發起にて西伯利の產業開發を目的として日露合辦組織の下に極東興業會社を設置す可く目下倉知鐵吉氏の手にて目論見書作成中なるが資本金は二千萬圓に決定す可しと（東京特電）

食料問題の研究（三）
▽有望なる水利事業　食料問題解決の第一步

水利事業を起すとして先づ樂觀的概算を試みると朝鮮に於ける米の產額二千二百餘萬石を得る爲には天水畓の中四十萬町步田の中十八萬町步に對して

▲灌漑設備を 施し尙未墾地の中十萬町步を開墾して灌漑しなければならぬ其經費の概算を次に表示すると

區分	面積（町）	町當工費（圓）	工費（萬圓）
天水畓灌漑	四〇〇,〇〇〇	二〇〇	八〇,〇〇〇
田の灌漑	一八〇,〇〇〇	三〇〇	五四,〇〇〇
未墾地の開墾灌漑	一〇〇,〇〇〇	四〇〇	四〇,〇〇〇
計	六八〇,〇〇〇	二五六	一七四,〇〇〇

即ち約一億七千四百萬圓となるのであるが之れは元より或一部に於ては河川の改修整理と相俟つて爲すに非ざれば事業を施行する事の出來ぬ事は云ふ迄もないが今河川の改修整理費は直接的のものではないので之には加へぬ事にする、今參考として既設灌漑設備の工費を擧げて見ると

區分	面積（町）	工費（圓）	町當工費（圓）
水利組合	二五,七七七	三,五九四,一三三	一三九,四三
私設灌漑	四,〇三六	六九九,三七七	一七三,二八
計	二九,八一三	四,二九三,五一〇	一四四,〇二

此結果生產增加し得べき米は更に

▲次に表示する が之は天水畓は反當り收穫八斗とし灌漑後は二石に增加するものとし其差一石二斗を計上してある又田は開畓前にも收穫があるが此調査は米に就てのみ論ずるもので二石全額の增加と見て計上したものである

區分	面積	反當增加	生產增加高
天水畓灌漑	四〇〇千町	一石二	四,八〇〇,〇〇〇石
田の灌漑	一八〇	二,〇	三,六〇〇,〇〇〇
未墾地の開墾灌漑	一〇〇	二,〇	二,〇〇〇,〇〇〇
計	六八〇		一〇,四〇〇,〇〇〇

即ち約一千萬石の米產額增加となる右の工費、生產兩結果を見て事業の收支計算をして見ると國家經濟より見る時は一億七千萬圓を投資し天水畓四十萬町步を改良し

▲田及未墾地 を開墾し二十八萬町步の新畓を得る事になり米の年產額に於て約一千萬石の增加を得るのである（勿論之は水利事業に伴なひ米種及び耕法の改良を爲すものとしての話である）此價格は約一億二千萬圓で其有利なる事吾人の說明を俟たずして明かなる所である若し夫れ內地に對して約六百萬石の補給能力を得る點に至つては一面に於いて我帝國の食料獨立一面に於いて米價調節の關係上極めて重要なる施設と云はなければならぬ以上の如く水利事業は國家的にも經濟的にも頗る有利な事業である事が分明して見れば此世界の大變局に際し吾人は特に所謂資本家の此事業に對して

▲考慮を拂はん 事を希望して已まぬのである當局者は夙く水利事業の有望なる事を知つて費用の許す限り施設を行はんとして居るが何も豫算に限りある當局者の手にのみ委して置く必要は無いのである進んで資本家の落目すべき絕好の事業なのである朝鮮の山野は双手を擧げて之等事業家の來るを待つてゐる朝鮮が母國の食料問題を解決する使命ありとすれば先づ此邊より始むべきであらう

◎土葉試作良好

東拓指導の下に南西鮮各地に試作中の土耳古葉は成績頗る良好にて朝鮮の耕作は恰適せる見込立ちたりとの事なるが東拓耕作の土耳古葉を一手に引受くべき米國スタンダード煙草會社副社長バレーンシー氏は作況視察並にその結果により大正八年の耕作協定等のため來朝數日中に朝鮮にも來るべしと

◎京仁間貨物輸送方法決定
列車時刻變更の影響＝漢江を利用し近く艀船輸送を開始す

來る九日以降全線に亘る鐵道時間變更と共に當分の間大貨物及び小荷物の取扱ひを爲さゞる事となりたる爲め期間內は京城仁川間殆ど杜絕の姿となり一般經濟界に及ぼす影響亦決して尠少ならざるものあるべし殊に仁川にありては京城市場を控へ海路移入の便あるより京城方面への

▲移入貨物は 多くは仁川を經由するの方法を執り從來も日々入港の信濃川丸及び七日入港の安東丸には之等の貨物約四五百噸宛の入荷ある筈なるを以て此際京城仁川に於る之等移入貨物の輸送方法を講ぜざるべからざるの必要を感じ去五日仁川運送店業者は大阪商船仁川支店に會同し之が善後策に就き協議する處ありし結局陸路馬車を使用するか或は漢江の方法を執るかの二法あるのみなるも陸路の輸送は多額の運搬費用を要する關係上今回大阪商船仁川支店に於ては通運會社と

▲特種契約を 爲し漢江を利用して艀船輸送の方法を開始する事となれり即ち此の方法を以てせば普通鐵道輸送よりも尙二日乃至三日位の遲延は免る能はざるも而も之が爲め滯貨の不便を除却し一般荷主の受くる便宜は甚し尠からざるものあるべし而して取扱ひ方法は全部荷主の依託を受けて運送店に於て之を監理し艀船保險の如き必要に依りては運送店より之が手續をなすべしと尤も此の方法を以てせば輸送費用の增大は免るべからざる處にして仁川に於ける艀船積卸或は小蒸汽曳船料乃至は仁川陸揚げ後の運搬費用等恐く

▲荷主の負擔 たるべきは言を俟たざる處なり然れ共仁川稅關に於ては特に期間中荷主の不便を思ひ事情を斟酌して京城通しの貨物に限り土揚收容料を免除し從來七十二時間を經過すれば十才未滿の貨物に對し金三錢宛の收容料を徴收しつつありしも滯貨の發るべからざるを察して特に期間中之を免除する寬大の處置を執る事となれるは荷主の頗る便利とする處なるべし唯だ最も懸念せられ注意を要すべきは從來京城通しの移入貨物は仁川の通關を廢して到着後京城に於て其手續を爲し來りしも輸送徑路の變更と共に艀船輸送の貨物に對しては悉く仁川稅關に於て

▲通關手續を 爲さざるべからざる事情あり之が爲め其の包裝を改造する等の事あるべくて艀船輸送中乃至は其の積卸等に際し荷物事故の發生せざるを保し難く此點に就ては通運會社をして充分嚴重なる監督を爲さしむるは勿論なるも艀夫の撰擇其の他一般に就て當局者の充分なる援助あらん事を希望しつゝありと（仁川）

◎天津鮮銀開期

鮮銀行より總督府に申請中の天津支店設置の件は一兩日中に總督府より認可命令ある模樣にて銀行にては既に支店長たるべく木原小三氏以下行員同地に出張各種の準備をなしつゝあるに付その開店は九月二十日頃となるべき模樣なり

◎東拓貸出激增

東拓內貸出高は八月末日現在に於て定期償還貸出二百七萬四千四百十九圓八十一錢年賦償還貸出八百十三萬四千百十八圓廿三錢合計一千二十萬八千百六十八圓三錢にして七月末現在に比し定期に於て約二十三萬八千餘圓年賦に於て四十萬四千餘圓合計六十四萬八百五十九圓九十三錢の激增を示せり

◎通信收入好況

大正七年度七月中の通信事業收入は四十九萬九千七百三十四圓にして豫算に比し八萬四千百四十三圓（二割）を超過し前年度同月分の收入に比すれば六萬五千七十七圓（一割五分）を增收せり又七月迄の收入累計は百七十五萬三千七百二十八圓にして豫算を超過すること三十二萬五千三百六十八圓（二割三分）前年度同期の收入に比し二十五萬五千百五十四圓（一割七分）の增收を示せり

◎鐵道收入概況

京城管理局調査に係る朝鮮內八月中營業收入概況を聞くに客車收入に於て六十四萬千三百十七圓貨車收入に於て六十七萬六千百四十八圓運輸收入に於て百三十一萬七千四百六十五圓を算し一日一哩平均收入三十八圓五十六錢に相當し居れり尙鐵道附帶營業收入に於ては旅館一萬四千二百二圓五十九錢食堂車に於て四千八百二十八圓五十九錢喫茶店收入六百四十八圓三十二錢倉庫收入に於て五千七百四十一圓四十六錢を算し前期に比し何れも增加を示し居れりと

◎軍司令官歸期（西鮮）

巡視中の宇都宮軍司令官山本參謀野津副官の一行は六日義州に到着し義州駐屯隊の巡視をなし七日朝義州出發同日午後七時二十五分南大門驛着列車にて歸任すべし

◎養蠶中央會組織

京畿道にては過般明治四十五年道訓令蠶業組合設立に關する準則に基づき既に各郡部に設立せる蠶業組合の聯合會を以て京畿道蠶業組合中央會を設立せるが同會は蠶業組合聯合會の統一共進み圖り蠶業の改良發達を期するを目的として道廳內に事務所を置き一、蠶業上必要なる種苗其他の物品の共同購入斡旋二、蠶業上の生產品の共同販賣斡旋三、蠶業資金借入の斡旋四、蠶業に關する種苗印刷物、器具類の配付五、蠶業講習又は講話の開催等の事務を行ふ可しと

◎穀物組合移轉　京城商業會議所內に事務所を設置せし京城穀物商組合は南大門市場內に新に事務所を設け九月三日より移轉したりと

◎普成法律商業學校移轉　從來鍾路に在りし私立普成法律商業學校は校舍の狹隘を感ずるに至りたるを以て桂洞の舊五星學校に改修を加へ去る一日移轉したりと

◎漢銀釜山支店新築　漢城銀行釜山支店にては釜山本町三丁目の營業所落成に付七日假營業所を引拂ひ移轉したりと

人事消息

▲東京市會（一行）發に朝鮮經由滿洲視察中なりしが同地視察を終へ六日朝當地通過歸東
▲野口多內氏（奉天大興株式會社理事）六日夜入京南滿へ
▲近藤思堆氏（大倉組店員）同天眞樓へ
▲北野三郎氏（南滿大興株式技師）六日夜退京
▲大岡二郎氏（利根電氣社員）同上
▲小倉釋二氏（鐵嶺領事）同上
▲入江正太郎氏（營口領事）同上
▲西山彥平氏（鮮銀木浦支店長）同上
▲中野徹氏（同大邱支店長）同上
▲新田留平氏（慶北事務官）同上

◇烏瞰雜俎◇

レニンは未だ生きてる死は仕ない重傷だ死んだのは內務部長のムリツキーだと▲死んだにしても死なぬにしても何うせ死ぬるサ露國廢帝でも度々死去を傳へて居たが遂に愈々本物になつて仕舞つたからナア▲其は其うとレニンを狙擊した者は二名の女だと云ひイヤ一名だとも傳へらる、▲而して女の名がカプランとカルフなら好いが若し夫を同人にすれば滑稽だ▲カプランは革命黨員で艷麗花の如な少女であるに引き替へカルフは能く七首など振り廻す突飛な婆さんである▲二人でやつたとすれば妙齡な美人と婆さんとの對照が面白い▲露國の階級反感は如何にも徹底して居る中產階級は赤衞兵に採用せられない代りに兵營や街路や下水等の掃除人夫に召集する▲だから貴族階級は掃除人夫になる大工が大將になり左官が駐外大使となり皇族が囚人になる露國は全く逆樣の世である▲故桂公の思ひ者一時天下に艷名を唄ばれたお鯉は行方不明と云ふ事になつて居たが▲實は東京上野の櫻木町邊に潛んで居るとのこと▲處が窮乏して故公から貰つた屏風や軸物類を質に出したところ皆僞物とのことで尠からず弱つて居るとか▲妙に隱れて居る人を引つ張出すのではないが先年明治のお家騷動として有名な相馬事件の張本人錦織剛清君は此頃翁と號して謡人になり濟まして居るゲナ▲之も一時鮮滿で鳴した鶴岡永太郎君は此頃滿洲で旅館を開業したとか大に悟たものと見ゆる

◎ホルワツト將軍動靜

[illegible]

◇東鐵罷業者豪語

[illegible]

◎木材を種に恐喝

[illegible]

仁川期米　六日後場　[illegible]

六日の十一月限　[illegible]

仁川米豆取引　[illegible]

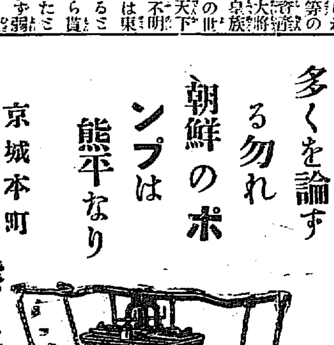
◎同業者に限り卸値段表進呈可仕候
京城南大門通一丁目九十五番地
自轉車部分品　卸商工場　清水自轉車店
京城黃金町一丁目
電話二八九三番　振替京城三四〇六番

H.H
此商標を附しあるは責任ある證なり
大阪　ヒシヒラ商會
各地金物店に販賣せり

池田季雄
イケダ小兒內科醫院
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目
電話（醫院一三三四番　自宅三〇〇〇）

秋の旅行鞄は魔法瓶
旅行具專業　岩田鞄店
京城本町二丁目（電話九五四番）

內科　眼科　小兒科　本田醫院
京城黃金町三丁目（赤門通　電車停留所前）
附屬　京城肛門病痔疾療院　院長　本田建義
肛門病診斷　入院隨意
電話二四四三番　振替京城三三二八番
痔疾特種注射根治療法解說書入用の方郵券十二錢要

多くを論ずる勿れ
朝鮮のポンプは熊平なり

京城本町　熊平支店　電話長六二四番　三一一五番

產科　婦人科　二宮醫院
京城壽町　電話一二〇一番
醫學士　二宮亮吉

正誤　九月三日發行本紙第一面東亞煙草會社販賣支店中元景品付菊出當選表發表廣告中三ツ輪石鹼三個宛とあるは三ツ輪石鹼一個宛の誤りに付訂正す

最新刊
一週間速進法
朝鮮語の先生
朝鮮農業寶鑑
菊花培養秘訣　定價九十錢
[illegible]
京城本町　大阪屋號　振替京城一五七番

天　亞鉛　洋釘　洋鐵　浪平板　鐵線　鋼　鐵力板　眞鍮板　銅線　地金類
福田又[illegible]　京城支店

京日案內
[illegible]

□事務員採用　希望者午後來所あれ　黃金町一　帝國興信所

◎某醫院　都合に付一切取纏め讓渡し度し　電話內外醫療機械其他造作付（姓名在社）

看護婦及見習看護婦採用　希望者は自筆履歷書携帶來談あれ　京城明治町二の七十七番地　內科小兒科　中島醫院

事務員一名入用　廿歲以上廿五歲迄　希望者は自筆履歷書携帶本人來談あれ　京城明治町　電話二六〇　浪花館

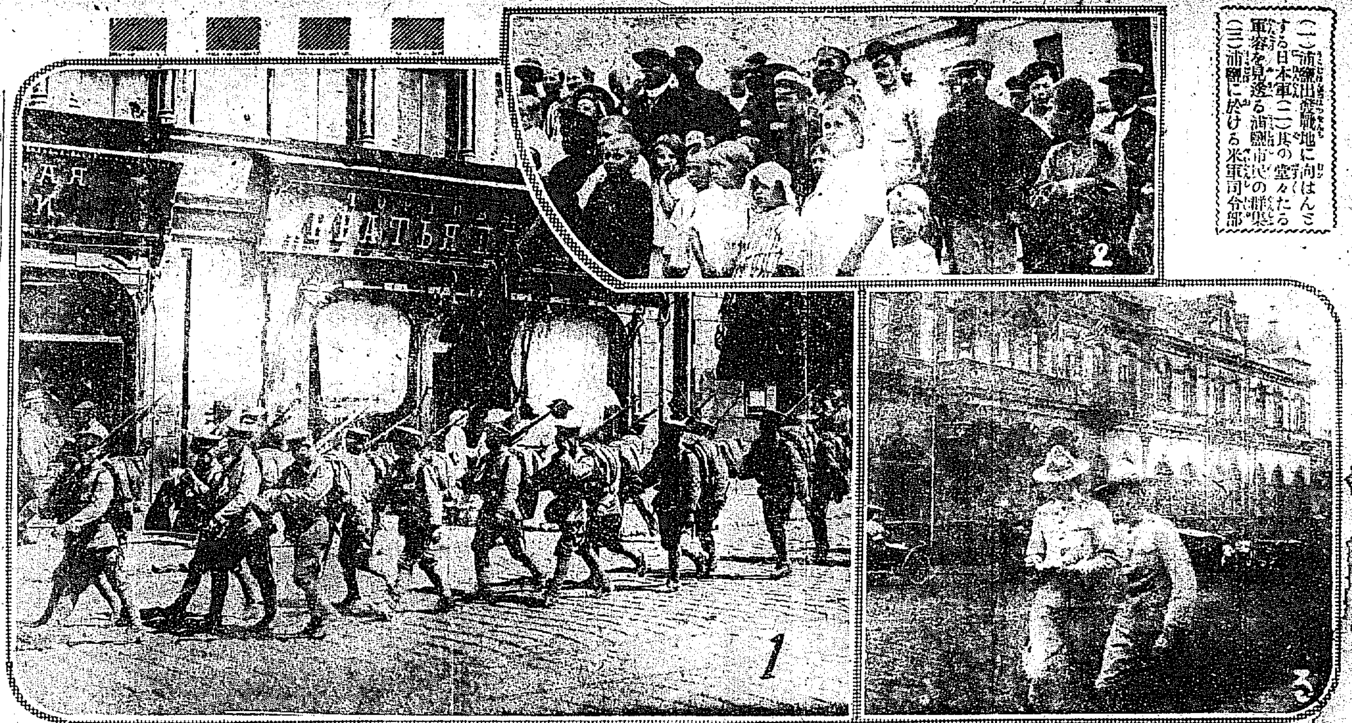
店員募集　十三歲以上十五六歲迄の店員至急募集す希望者は本人來談又は書面にて照會あれ　仁川花町二丁目　上城商店

●ほねつぎ　くじき　うちみ　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場

文藝　課題及び募集規定

□募集規定　[illegible]

從軍寫眞畫報＝從軍記者金谷眞撮影



(一)浦鹽出發戰地に向はんとする日本軍(二)其の堂々たる軍容を見送る浦鹽市民の群集(三)浦鹽に於ける米軍司令部

○大膳に上る 供御の白米

肥後の一等米を御買上げ 御飯は兩陛下別々に炊ぎ參らす 三升の御飯の中央を供御に

兩陛下供御の御米は如何にして御食膳に上るのであらうか、時節柄之は六千萬の民草の等しく承はらんとする所であらう、今謹んで洩れ承はりたる實況を拜記しよう、無論

◈御選定に相成る米は肥後米の最上等で米の良否を見分るに專門的智識と經驗手腕ある大膳寮の役人が神田正米市場に出張して立會ひ御用商人の手を經て何萬俵と云ふ中からその

◈最良質のみを特に若干俵選定してお買上になる、かくて之は一旦宮城紅葉山なる大膳寮附屬の御米藏に納められ　兩陛下別々に設けられた搗臼で精白され嚴密に篩にかけて缺け米を

◈選り分けた上淸淨なる御容器に入れ大膳寮に搬入するのだがこれは主として廚丁の任務になつてゐる、さればこの任に當る廚丁は侍醫寮に於て嚴密な健康診斷を受けた上大膳寮附屬の御風呂に入つて

◈身を淨め純白の作業服を着用して奉仕する前も一度に多く搗て置くと味の變る恐れがあるので略明日御用の分だけを搗いて精白し大膳寮に運ばれると同寮で大膳頭、主膳監、主膳等の監督指揮の下に

◈米を洗ひ淨め　兩陛下御別々の釜に三升宛入れて炊がれるのである斯くて此三升の中から中央の最も宜しき所を取り當番の侍醫と立會で嚴重なる吟味を行つた上始めて御食膳に上るのでそれ迄の手順は中々並一通りではない

▽皇后陛下は 麥飯に 麵麭をも召上がらるゝ趣き

然し皇后陛下には時に麥飯を召上らるゝ、この趣きで米と同樣矢張り神田川から買上げられ同樣大膳寮で搗かれ、それを引續として差上げられるのである・が、これは最良の粉を買ひ上げ大膳寮で調製されるが麵麭は侍醫の檢查を經て奉上げるとになつて居る、麵麭も召上がられるの事、その分は午前二時頃から取かゝり不出來の時は再び調製し、何れにしても是等のものは長れ多くも玉體に係はることであるのや禰が上にも吟味を加へられるのは勿論である(東京)

浦鹽の印象(二)

金谷從軍記者

寂れた大百貨店

△浦鹽と云はんよりも西伯利で有名なクンスト、アリベス商會を見た店は以前三越よりも巨いと云はれた百貨店、店員が三百人も居たが今は二百人內外に過ぎぬ、以前は一階から三階まであらゆる商品を列べて居たのが今では三階を閉し二階も亦餘程淋しくなつて居る殊に寶石とか貴金屬の部は閉鎖されてある

△商品の中でも純粹な露國品は數へる程もなく總に日本品や米國品で間に合せてゐる、唯だ入口や廊下の獨逸製大鏡がむかしの名殘を止めてゐるばかりアリベスも寂れた、買物して居る間に獨逸の軍人が這入つて來たのは自分にとつて珍らしいとであつたが店の人や米人露人などは格別氣にも止めぬやうであつた、食料品部にはカムチヤツカ產の鮭(ルスシ)ミトナナミいふ豚の鹽漬と蜂蜜を購ふ、序に露西亞の冬に穿くガロシといふ靴を探したが何れも品切れであつた、早速むかし京城で購つたのを逐つて買ふとにした

△スウエトウランスカヤ街の賑やかな大通り松田銀行に鮮銀の人々を訪ねた、二階に上ると日曜でも無いのに巨きな鐵の扉が閉してあるなる程今日は露西亞に多い祭日であつた、然し鐵の扉は即々開かぬ中から鎖をかけたまゝ總ばかり開いて『どなた』と誰何した上漸く守衛が扉を明けた、入口の壁には未だ數挺の短銃が掛けてあつた

△銀行の人々はこれから此處で軍票を日本銀行紙幣に引換へる用意で忙しいと語つた、露貨の相場は昨今五百三十留位、長春の建値が標準になると聞いた、露西亞通の野、堤、横山氏等も廿六日に打つれて來着、いそ／＼活動をはじめるらしい(八月廿七日)

○廠繩で縛り上げて 擲つやら蹴るやら

海岸に焚火して徹宵暴行

去月三十一日慶南固城郡東海面內小里に於て內鮮人漁夫四百餘名が入り亂れて格鬪したる結果十數名の重輕傷者を出したる椿事は概略既報の通りなるが今其の詳細を聞くに元來同地は

▲廣島縣漁夫の出漁地にて內地人漁夫監督の下に朝鮮人漁夫を使ひ居れるが是等朝鮮人漁夫は是迄賃銀値上げの運動をなしたる事屢々あり此月も例の運動より不穩の兆候を示したるより雇主側は其の解決方を固城憲兵分遣所塘洞駐在所に依賴したるに駐在所よりは河合上等兵補助員一名を隨へて現場に出張四百餘名の朝鮮人漁夫を海濱に集めて懇諭する所ありしも中には

▲不穩の言を吐きて容易に肯き入れざるもあり兎もすれば憲兵及び雇主に對し暴行を加へ兼ねまじき模樣なるより內地人漁夫三十名は萬一を戒し居る內遂に朝鮮人漁夫等は暴動を始むるに至りし爲め憲兵も已むなく拔劍して鎭壓せんとしたるに彼等は砂礫木片などを猛烈に投つけ四方より憲兵を包圍したるを以て內地人漁夫等は憲兵に應援し取り鎭めんとし茲に雙方

▲入り亂れて大格鬪を演ぜしが衆寡敵せず朝鮮人側は

慶南固城の內鮮漁夫格鬪詳報

官憲に應援方急報の爲め小舟を漕ぎ出さんとしたる內地人を悉く引つ捕へ海岸に焚火をなして徹宵狂態を逞しうし內地人漁夫の小屋を片つ端より叩き壞したる上更に內地人漁夫を悉く大なる廠繩にて縛り上げ擲つやら蹴るやら

▲半殺しの目に遭はせて居る內地側は辛くも一隻の小舟にて固城分遣所に斯と急報したるものあり同所よりは所長以下多數の憲兵武裝して出動し漸く鎭壓したるが一方統營警察署よりも署長以下の來援あり憲兵は是と力を併せて主謀者と見るべき者二十一名を逮捕し目下固城分遣所に於て嚴重取調べ中なりと尙右の騷動にて

▲重傷を負ひたるは左記十名の漁夫にして輕傷者は內鮮人雙方共多數ありたり

島本佐々一△同一郞△鶴田乙松△大川京一△山本龜一△竹林重太郞△川崎京次郞△津原松三△島本島吉

○文展審査員の顏觸れ

六日文展審査員の發表ありたり右顏觸は昨年の審査員中高島北海、菊池芳文の兩氏退任し新に菊池契月氏任命されたり(東京特電)

○遣伊飛行隊 五名を先發

陸軍航空隊は伊太利派遣飛行將校の中現に所澤に在勤中の四名に第七期

★練習生九名に決定せるここは既報の通りなるが、尙ほ右の外に松岡中尉も參加することゝなり、又目下原隊に復歸中なる中村(第三期生)木村(第四期生)藤沼、神谷、森(第五期生)の五名を先發せしむることに決定し各將校は近く夫々所澤に集合すべく、尙ほ右の飛行團長には陸軍唯一の飛行家

★岡大尉の任命を見るべく飛行將校は全部にて二十名と決定せるが外に陸軍々醫學校の寺師軍醫も一行に加はりて、渡伊すべしと、右の航空隊にては、將校補充の爲め第三期生の伊藤、能見、第四期生の佐藤第五期生の野田、第六期生の藤崎其他六中尉を所澤に召集せり

○秋季釋奠執行

七日午前九時より東小門內經學院に於いて秋季釋奠を執行する由なるが當日は長谷川總督その他列席すべし

○改定の 列車時刻 回數も減つた

既報の通り來る九日から當分の內京釜線を除く各線列車の運轉時刻が變更されるその結果從來釜山奉天間列車に聯結して居た寢臺車及び食堂車は一時廢止される事となり割引乘車券及び小荷物の一部並に大貨物の取扱ひも亦一時制限若くは停止される事となつた猶釜山奉天間列車二回の內一回は不定期で運轉せぬ場合もあるが時刻表以外にも臨時旅客を取扱ふ場合もあると云ふ改定の本線列車時刻は左の通り午前午後の二回のみである

△京釜線南行

南大門發	前九、二〇	後八、二〇
龍山發	九、三七	八、四〇
永登浦發	九、五八	九、〇六
水原發	一一、一九	一〇、四五
成歡發	後一、〇二	前一二、四〇
鳥致院發	二、四八	二、四〇
大田發	五、〇五	五、〇〇
永同發	六、五一	六、五八
秋風嶺發	八、〇一	八、〇二
大邱發	一一、二九	一一、五〇
淸道發	前一二、〇四	後一、四〇
三浪津發	二、三四	三、二〇
草梁發	四、一九	五、三〇
釜山着	四、二四	五、三五

△同上北行

釜山發	前七、一〇	後五、一八
草梁發	七、三九	五、二四
三浪津發	九、五〇	七、三九
淸道發	一一、三〇	八、五六
大邱發	後一、二〇	一〇、〇二
秋風嶺發	五、二六	二、一八
永同發	六、五四	三、一四
大田發	九、二〇	五、三九
鳥致院發	一〇、五一	七、二六
成歡發	一、〇〇	九、〇八
水原發	三、〇〇	一一、〇四
永登浦發	四、二〇	後一二、〇八
龍山發	四、四六	一二、三三
南大門着	四、五三	一、三一

△京義線北行

南大門發	前五、二〇	後一、三一
龍山發	五、三六	一、四八
金村發	六、五六	三、一八
開城發	八、五〇	五、四二
汗浦發	一〇、四五	七、三九
新幕發	後一二、一五	九、四一
黃州發	一、一五	前一二、三六
平壤發	三、一五	三、一三
漁波發	五、三〇	四、一九
新安州發	七、一三	六、一九
定州發	八、三三	八、四九
宣川發	一一、一〇	一〇、〇五
新義州發	[illegible]	後[illegible]
安東着	[illegible]	[illegible]

△同上南行

安東發	前八、一二	後八、〇五
新義州發	八、三七	八、三〇
宣川發	一一、四〇	一一、四二
定州發	後一、四二	前一、四二
新安州發	三、四一	三、四〇
漁波發	五、〇二	四、五六
平壤發	七、四六	七、四〇
黃州發	九、一四	九、一四
新幕發	前一二、五三	後一二、五三
汗浦發	二、二七	二、二六
開城發	五、一九	四、四〇
金村發	六、五七	六、〇〇
龍山發	八、二五	七、三〇
南大門着	八、三三	七、三七

○女子學習院長決定

大島八高校長

新に獨立する女子學習院長は大島八高校長と決し六日左の通り辭令ありたり(東京特電)

第八高等學校長 大島義脩

任女子學習院長(二等)

○宗信丸の引揚

成功したが請負人は大損

去る五月二十七日暴風雨の爲め黃海道松禾郡椒島沖合にて浸水沈沒せる朝鮮郵船會社汽船宗信丸引揚工事は始め七月三十一日之に着手し海底より約五六尺引揚ぐる際機械破損の爲め作業全然失敗に歸したるを以て更に八月五日第二次の引揚作業に着手し十二日に至りて引揚げを成功せるが請負人は日本海事工業株式會社門司支店にて就業者七十餘名は孰れも門司より派遣せる內地人のみ使用せるも請負金額一萬五千圓に對し機械破損其他作業豫定の如くならず結局請負者は約一萬圓の損失に了れりと

○眞個の貧困者に

一層多くの廉賣米を提供 遠からず實行する

京城救濟會で決定した

京城救濟會にては現在の廉賣法に就き多少改正する必要を認め數日前評議員會を開きて改正廉賣法を決議したるが愈々實行に移るは數日後にして其の內容に至りては未だ發表するの運びに至らざるも、改正の要旨として一は廉賣資金の漸次減少する今日實際の貧困者にヨリ以上多くの廉賣米を提供すべきを以てその根本義とすべくこの目的を達するために現在各町總代の手に於て調査しつゝある廉賣券交付者を救濟會警察町總代の三者にて調査なし必要と認めたるものに交付するが如きことゝなるべくこれと同時に各廉賣所の經費を極力節減する等最善の方法を執るに至るべし

○甘んじて降參する

同情すべき俘虜

過般ロホフツコエの戰鬪の際我手に捕へられたる捕虜三名三日浦鹽に到着せり彼等は日く二名は農民他は猶太露國軍人なるが過激派の強制にて餘儀なく從軍したるも日本軍の勇猛と紀律に畏れ憐れ甘んじて服せり家鄕には何れも家族ありて若し今秋收穫時を逸せば我等は皆餓死すべしと云ひて涕泣せりと

◇救濟會寄附

金百圓　侯爵　李海昇

金五十圓　李鍾翊

金百五十圓　京城印刷所　宗像イツ

金百圓　朝鮮紡織株式會社

△本社經由(以下三日)

金三十圓　京城鮮人古物商組合

金三十圓　韓昌鎬

金二十圓　韓駿鎬

小、金四百八十圓

累計、金八萬九千七百七十六圓二十錢

○洗濯代を橫領

龍山漢江通十一番地洗濯業作兼治郞方雇人富岡樂太(二二)は昨年十一月下旬より本年七月迄京龍市中の得意先八十餘戸より集金したる洗濯料金百三十餘圓を主人に渡さず悉く私消費したること發覺し此の程鍾路署に逮捕され取調べの上檢事局送りとなる

△京都見物(一)

內地見學團より(13)

敎員養成所生徒　堀川生

宿を出て豊國神社拜觀に行く西向した朝門へ行くと海軍士官に巡査の綱を張らせた樣な守衛が居る。刺を通じて這入ると直ぐ右側に守衛詰所がある。說明者が先生にのみ說明するので遠慮此の上もなければ生徒は殆んど不得要領、場所柄とて默して止む。拜觀を終つて白雲神社にて少憩する。俳句の額が澤山ある、默句り度いが心が落ち付かず、走る樣な旅行なれば止むなく去る。

次に護王神社に參拜す、御所の西方に在る別格官幣社で和氣淸麿を祀る

二條離宮拜觀、特別な以て宮殿の廻廊に上ることを許され、一周して委しき說明を聞く。慶長七年家康が德川氏の武威を示さんが爲に築いた所で、明治元年、天皇御臨幸遊ばされ十七年始めて離宮となし給ふたのである。

堀川から電車で北野天滿宮に參る。市の西北隅にある官幣中社だ。村上帝の天暦元年菅原道眞公を祀したものだ。今日は丁度毎月の例祭で、四方から寄り集る子女は境內に滿ちて、道の兩側には露店が並び、所々の樹下には香具師が人を集めて叫んで居る。お札を受ける人、鈴を鳴らして拜む人、綺麗な水屋に顏ふ人、子供を連れた人々に雜沓を極めて居る。是に隣して平野神社がある、今木神、久度神、古開神、比賣大神の四座を祀つた官幣大社で境內に櫻多く感國の夜櫻と共に稱せられて居る。

金閣寺に詣づ。衣笠山麓にある、鹿苑寺とも云ふ。足利三代將軍義滿の別業で、義滿の死後、夢窓國師の開基により寺院としたものである。襖繪は狩野探幽、伊藤若冲等の筆に成る。三層の金閣は鏡湖池に臨み內部に佛像を安置してある、名は金閣だが金箔は殆んど剝げて昔の俤を止めて居らぬ。是で第一日を終り寺域で解散す(二十五日京都にて)

京城商賣 —3—

炭屋

心苦しい昨今 炭は高くなるか？

米高に脅やかされて市民は更に秋に入る早々から薪炭類の昂騰に脅かさなければならなかつた——寒い冬地に住む身として結氷といふことには尠からず過敏にならざるを得ない——それか有らぬか、はやく薪炭店の炭買占の噂が問題になつたり、可哀相に炭屋さへ見れば、この奸商かと、憎さげに見られるといふ事になつた。これとても新炭に就ては日常必需品として、實に米に次ぐべきものであるからである——そこで記者の訪れた數軒の炭屋さんの言ふ處を綜合すると斯うだ

▽……昨今の　俵一圓十五錢といふ相場は、例年にない高値で、一昨年の九十錢、昨年の最高一圓十錢より頭を出したので、さては米と同じ手の買占か奸商かといふ樣な噂を生じたらしい、私等の方からはそれらしい事實を見ず、尙府內同業者間にはそれ程の資力を持つ者も澤山はなく、それらしい事實を知りません。全く一般諸物價の昂騰

▽……勞賃の　騰貴が影響して金高が騰つたのですから、これを以て異常の相場と見る事は出來ないのです、勿論主產地の生產高の多寡は相場に大關係を持つので、例へば昨今の高値はこれにも影響されて居るのですが、詰り貨車の配給の足不足に關し停車場に於ける貨物の多少が直ちに市價に高低を生じさせたもので、之は結氷期に於ては產地の品不足同樣此

▽……滯貨は　新炭類の高價を來させるのです。といふのは京城の炭小賣屋の多くは、お察しの通りあまり大袈裟なのは尠いのですから、當荷車で一俵買ひ(それ以上買ふのは稀です)そきくさまず停車場の前で一俵の負ひ上に荷を揷つて一俵十錢か十五錢で賣る、買ひ讓つたらまた一俵の口錢で賣る、貨車の配給があれば、市場といふのも產地の元價に運賃、それから荷上賃を含んだ

▽……小賣商の　口に、これが道具を揷つて、高くない、炭を心配なしに買ふ事が出來るのですが、それが一般になると、例の一俵兩は賣切きつたが、もう配給がない、さあ大變で一方需要家にせまられて、炭屋は同業間を探し廻るその結果は高くても買ふ、從つて高く賣らなければならぬと云ふ事です。昨年杯は京城に幾日も買ひたくも炭が無くなつたのでした。これは貨車の配給不足から來たので、田舍では寧ろ滯貨の爲め逢に下落して損をした向も多かつたさうです、田舍の販値計りを勘算にして引いて見、素人方が損をされたのもその關係です。といふわけで

▽……今年は　炭が騰るか騰らぬかといふ事は、全く掛引なしにお話出來ないのです、で何よりも心配なのは、この朝鮮がこの寒さに向つて、戰地に近接してゐるといふ事で總ての輸送にもあつた通り、殊に新炭については心配なのです。——目下の品不足は、一まづ農繁期が過ぎれば再び所謂新炭といふのが冬の爲に燒けるのであるから心配はないとしても

▽……時局柄　貨車配給が充分で無かつたなら、市價は意外な騰貴を見なければならないかも知れません。これは當局に於て特に問題として頂きたい事で一般市民の爲に(また私等も痛くない腹を探られなくて助かる)大きい問題だと思ふのです。昨今の樣に原產地(京義線瑞興新幕地方白炭は京元線)が京城に遠くなつたに就いては、炭價の調節は一に炭の配給にあるとまで云はれます、確かに米價騰貴の影響としては、

▽……臺所の　經濟の上に、非常の上高がされ騰貴して來た事は事實です。今まで餘り出なかつた炭が出る樣になつたり、瓦斯の方が廉いとか高いとかいふ事が問題になつてゐる樣です。これも仕方ありません

○石川家の不幸　石川信三氏令息(二)は五日朝死去せりと

矢野テント

天幕雨覆日覆製造販賣

並ニテント候仕候

大阪西區 矢野テント商會 電話長西

御旅館 朝日館

蒸暑い此頃は朝夕のねびえを御用心あれ

コドモのねびゑには 小兒の解熱藥 オイン に限る 十錢・二十錢・三十錢

大人のねびえ又はかぜねつには…… アンチピリン丸 スグ服用あれば確効あり 各藥店にあり

東京日本橋 丹平商會藥房

○船舶職員試驗

臨時船舶職員試驗左ノ通執行ス詳細ハ官報ニ揭載スヘシ

大正七年九月五日 朝鮮總督府遞信局

試驗期日 九月十六日 十月十六日

執行地 仁川 木浦 元山 海事出張所

象冠印 一人で安樂に五反

一厘も手金無附 貸附

五週年紀念擴張實物廣告の爲 說明書送 大阪難波芦原町

田畑 山林 牧場 鑛山

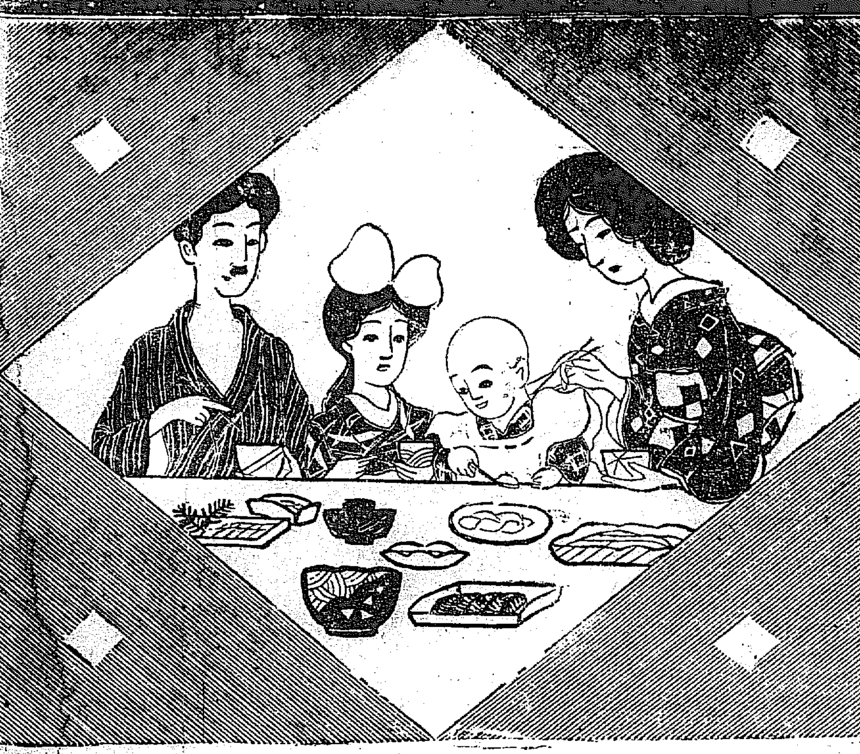
賣却希望の方は至急申込あれ

兵庫縣播州別府港 多木製肥所

米國財界近情

▲貿易並に富力（紐育發）　前年度に比し七千五百萬弗を減じ億四千九百萬弗を減少せり米國の如き趨勢にありといふ

▲食料飲料問題　食糧並に……より打算する時は最早食料品に就き……要ある……や政府は自ら勞力分配の局に當り……如く中流以下の者は收入著しく……註文に應ずること頗る困難なる狀……の非報通信不便なるため兎角……飛行機の翼には英國愛蘭製のリネン……使用し居り



？

ドンナに美味でせう

毎日の家庭のお料理に

味の素を使つたならば……

■池田理學博士發明
■文明的調味料
■日英米佛專賣特許

味の素

味の素調味の栞

■味噌汁　味噌汁に加へると云ふに云はれぬ味が出ます
■香の物　香の物や燒海苔の醬油に入れゝば天下一品
■茶　に入れると番茶は忽ち最上の玉露に飲めます
■鷄卵　燒ても煮ても生でも一度入れたら忘られません
■さしみ　や香の物の醬油に加へれば驚く程味がよろしく
■吸物　鹽と湯さへあれば即時に味よく拵へられます
■よせ物　砂糖や鹽で味を附ける時少々入れて御覽なさい
■酢の物　したし物にかけると花鰹より味も格段もよく
■酒　苦味辛味を消して灘の生一本程に飲めます
■煮物　に入れゝば鰹節が要らない程味がよくなります
■スープ　ソース紅茶の中へ入れた其美味さは格別
■うどん　そば等のつけ汁に混ぜると美味百倍す

味の素
子供印滋養糖
本舗
鈴木商店
東京一大阪

妻の心（八十五）

十四の四　小林蹴月作　武内桂舟畫

『何うしてでせうね、そんなに奥樣をお嫌ひになると云ふのは？それでも貴郎、お夫婦の仲にお子さんまで出來た時代もお有りなんぢや御座いませんの。』

『その時代はその時代さ。此の二三年來……と云ふ中にも、昨今は別して今云ふ樣な感じが激しくなつて來たんだから仕方がない。蓋しだね、僕が僕自身で考へて見るのに、お前のやうなさくさくとした、そして加之に年が若くて美しくて、義俠的の精神に富んで居る女が、始終側に附いて居る丈それ丈一層、一方のじめじめとした黴が圓ついた涙もろい萎びかけた牽牛花のやうな禮子が、薄氣味わるく思へるのかも知れんて。人間何事に依らず、厭になり出したと來ては、義理も糸瓜もあつたもんぢやないからね。』

町川の云ふ處は、眞個詐はりのない告白であつた。彼は、若龍の駒子を自耶へ引附けたさの一念に驅られて、駒子から提出した條件のすべてを認諾もし、實行もするて了簡であつたればこそ、此二三箇月來と云ふものは、一切外泊も爲なかつたし、禮子にも勿論辛く當るやうな事は全然なかつたのであるが、それだからと云つて、決して、町川その者の人間が生れ變つたのでもなければ、禮子に對する眞の慈みの心が昔に復したのでもない。寧ろ一杯機嫌の時などは、故意に禮子に見せ附けて、禮子の嫉妬心を助長せしむる爲に、駒子を無理に引付けて、紳士の家庭にあるまじき傍若無人の態度をさへ敢てする事が往々にしてあつたのである。可憐なる禮子は、その都度眼で泣きつゝも見て見ぬ態を爲て居た。要するに、良人の爲め、町川家の爲め、乃至は又自分の一生涯の爲めに、心に黒染の衣を纏つた覺悟で、堅く堅く眼を瞑つて居るのが、禮子の今日此頃である事は、前にも繰返して云つた通りである。

『義理も糸瓜もと御挨拶つたつて貴郎、今更になつて、奥樣をどうなさらうと云ふお考へなの？』

『そのお考へが付かんからこそ、極密にお前を此處まで連れ出して、內談するんぢやないか。』

『寧そ、奥樣丈を御隱居さまと一緒に御隱居所の方へ別居して頂く譯にもゆきや爲ませんでせう。縱しんば、それが出來得るに爲た所で、妾と奥樣とのお約束と云ふものがありますから、そんな事をお爲せ申す譯には絶對に行きませんわ。』

『だから僕は、お前の心事を疑ふと云ふんだよ。ともすると、お前は主人公たる僕を其方除けにして禮子との約束が何うだの、條件が斯うだのと、そんな三百じみた理窟ばかり捏ね廻すから困る。僕も此の位お前の顏を立て、二三箇月間も死んだ了簡で辛抱して來たんだから、既う大抵條約解除のお赦しが出ても好かりさうなもんぢやないか。』

一體町川は、話の調子がはづんで來るに隨つて、殆ど夢中式に手酌でがぶがぶ飲みつゞける癖がある。今夜も既うそろそろとその手が始まり出して來た。

『あら、お酌なら妾が致しますわ。』と、駒子は、無理にお銚子を拗ぎ取り。

『そりや貴郎、餘り變化が早過ぎると云ふもんで御座いますわ。石の上にも三年と云ふ譬もあるぢや御座いませんの。』

『石の上なら三年の辛抱はするが、彼の女の顏を見るのは、一日でも辛抱が出來かねるんだ。』

『妾が只今迄通り斯うして、お側に居りましても……それでも貴郎は、辛抱が出來ないと被仰るの。』

斯う云つた駒子の聲には、一種侵す可からざる權威が含んだ。町川は、一寸意外らしい眼を瞬つた。

『お前の問題と禮子の問題とは自ら別だよ。お前には永久側に居て貰ひたい希望を有つて居ると同時に、禮子には一時間でも一ッの屋根の下に居て貰ひたくないんだ。モット露骨に打明ければ、禮子との夫婦關係を絶つて、お前を公然の町川夫人に坐らしたいと云ふのさ。駒子、お前は矢張然うした希望はないと云ふんだらう。』

滅多には下に置かぬ主義の盃を、此の時ばかりはがぶりと膝の蕗に預けて、町川は、酒に光る眼をぢらりと駒子の顏に射向けた。

日報歌壇

友ごち　夏野　城人

さすらふ我は……の上り來れば……の路に濡れつゝ

日暮に空を眺めてありければ鳥一羽二羽いそしみゆけり

ゆく路のかたはらに咲ける紫の花摘みとりて居にあつる

機嫌の心にひとり辿りゆく草山路にこほろぎのなく

叢に咲く燒炎の花は微風の觸れてゆくらしもうつゝてよかぜ

夕まぐれ靜なり出でぬ悲しみに胸に一日を悲しみつゝもの

裕合ひの空にうれひの雲のうごかぬさまよ夕がなしも

鷄林同人會第二十六回詠草（一）

夏花　島村　不老

木島のおよげば波にゆられつゝ睡蓮が紅におきさき咲く見ゆ

○　同　人

夏の日も曠野の果に落ちゆきて斷端に白きタがほのさく

○　坪內　孝

夏の日の光なうけて咲きなも知らずがほなる日まはりの花

○　同　人

わへぎくく紫る山路のさころどころ樂げよれながら生顔のさく

○　平山つきず

かしさく花のゆるぎを見守りて子等ぞ集へる河の夕がほ

○　同　人

木無月の曉日におちくれたるの葉てさける力つよきもも

○　田淵　穠

花頭の高くそぼだつ城あとの崩をおほひて咲くはちすかな

○　渡邊啓次郎

夫をへも日かげ求めていこふなる日ざかり時なさく百日紅

○　吉武　眞世

くれなゐに百日紅へるさるすべり咲きにまけぬ花の色かな

○　岩本　殘子

夏の日の軒にたださす窓の内に一本さけりなでしこの花

○　松田　甲

斜旭の石榴の花背に白くて市に寄りゆくからのわらはべ

○　同　人

梅雨晴の庭の……たつ……なる……牡丹の花みだれ咲く

○　岡　忠孝

朝露におけるふようし……きく……の花

○　佐々木信一

赤土の……の……ひたり百合さけり夏の日盛り

新刊紹介（到着順）

▲博文　で創刊した趣味本位の『ホームソング』は内容が斬新で體形が新しくて上品で本文二百八頁に出盛りした新作小説は泣亭、綺堂、春彦、石、南翠、仰天子、晩村などの一流大家揃、深水、嵩山、兩湖伯の挿繪小説もあれば本誌三百大口繪もあつて定價は僅か十錢に凡てのレコードを破つた新雜誌である

▲婦人畫報　日本婦人の俗號、芙容の藍（二百大原）版、虫の音（カフセツト版）の口繪の外姫殿下と王女殿下のみ御婚儀記念、皆樂其他十數頁の鮮麗なる繪雜にて讀物には日本婦人風俗の特色、日本婦人の眼飾、ごんなが日本美人か、上品で粹な日京の流行、花よめ物語、珍らしく思つた各地の料理、朝鮮婦人の解放、京城の自慢料理、其他、有益多趣味の記事豐富にして編輯者の……尾島菊子、……等の小說あり（八十錢）東京々橋區一東京社

▲中央文學（九月號）　表現問題の心理幻滅の歌、……文藝……年の……出來る作家、牧水氏の歩んだ道等の記事の外小說選夢、旅路、其他、文苑に小說、論文、短文、散文、詩、短歌、俳句あり（十八錢）東京日本橋區通り四の五春陽堂

▲陸軍生活法（上野書房）　本書は軍人に惱みたる著者が苦心慘澹の結果自己療法によりて一命を取留めたる自己の經驗を詳述へ附錄に人々の全快秘訣と治療法の種々を記す……肺病に苦しむ者に頒布したるものなり（非賣品兵庫縣津名郡浦村一八四天然療養社）

▲天道教會月報（九十六號）　十錢京城觀洞三　天道教中央總部

▲滿鮮婦界（二の三）　京城太平通

▲この一九號　……の好書

▲互先定石（六段瀨越憲作著）　前本因坊の第九編として上梓せられたるもの、說く所は出途遠く曾通にて出來易き形を選び、面も所要の事項は一々圖入にて易く成り易からしむる樣にせるもの（四十八錢）日本橋本町博文館

▲圍碁互先布陣法（方圓社長中川龜三郎著）　圍碁に於て布石の妙如何なる名人上手と雖も大勢相通ずべからず其布石に關する著書なきに非ざるも未だ完璧なるものを見ず然るに此の書は中川七段が懇切に斯道の秘訣を公開し且つ初心の者と雖も容易に了解し得る樣に記述したるものなり　上下二冊總入（一圓二十錢）東京日本橋區數寄屋町大阪屋號東京神田神保町販賣所

▲日本印刷界（百六號）　二十七錢大阪市東區南本町二の三八日本印刷界社

▲書道の研究（九月號）　三十錢東京市神田猿樂町三の一　書道研究會

▲都會及農村（九月號）　十八錢東京市麴町區平河町五の三一洛陽堂

▲新美術（五號）　十五錢東京芝區三新美術社

▲青島商報（八號）　二十錢青島商業會議所

▲異日九（號）　十錢東京……

▲宗教（八月號）　五錢京都烏丸七條上る大谷派本願寺務所內宗教發行所

▲市町村雜誌（二百九十七號）　十三錢東京芝區田村町六市町村雜誌社

▲教育時論（千二百一號）　十二錢東京麴町區飯田町四開發社

▲英語自習（乙種文學博士著）　中等英語自習者の中心にして新式の說明により初學者と雖も無師獨習し得るやう極めて親切に記述したるものなり（八十錢東京博文館）

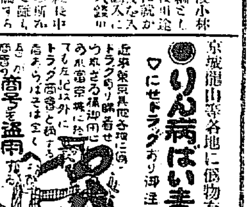
▲投入花盛花上一（一箇月）（近藤正一著）　活けやすさから規矩を說いて風趣ある閒適なる一種の簡易活花法あり即ち此の書の說ける投入花盛花にして少しく其の心得をなせば不骨の男も其の堂に入り得べく兒女と雖も其の興趣を味ひ得べし此の書は圖入にて一々面白き盛花投入花の方法を示せるものにして卷中破瓶に活けられたる雜草或は鍋の如きものに活けられたる野花等自然の風趣溢れたるもの多し（一圓六十錢東京博文館）

京城龍山等各地に偽物有御注意

りん病ばい毒　患者諸君

ドニセヌラッグ御注意

近來京城地方各地に偽ドラッグ販賣せられ居る樣に候間御注意を乞ふ
トラッグ以外にて寸時も早く全治致し度きは……



好商なり

……の商號を盗用する……

京城南大門外停車場通
トラッグ商會
本部大阪　滿鮮……
花柳病専門藥房
京城黄金町三丁目電車通
電話二五六七番　振替京城四六七番
龍山練兵場前停留所　大阪ドラッグ商會　同　安店

妻ヱツ子　儀病氣の處養生不叶本日死去致候此段謹告候也
追々御會葬被成下難有御禮申上候
略紙上御禮申上候
夫　山本八十次

尼崎汽船出帆
大阪行
大有丸　八月　日後四時出
第二大湖丸　八月　日後四時出
下ノ關、大阪行
秀吉丸　八月　日後四時出
群山、木浦、下ノ關行
君が代丸　日後四時出
仁川海岸通一丁目（電話五九九番）
高杉回漕部

釜山出帆廣告
汽船第三汐早丸　元山、西湖、新浦、城津、清津行　月　日後四時出
汽船第三蓬萊丸　門司、宇品、神戸、大阪行　月　日後四時出
天須佐丸　釜山……多行
七月四日午後十時出
釜山……大池回漕部

大阪商船出帆
神戸、大阪行（仁川出帆）
　月　日後五時出
群山竹浦行
筑東丸　月　日　後五時出
木浦、大阪行
信濃川丸　九月五日後四時出
西湖、津、新浦、城津、清津行（元山出帆）
安平丸　九月八日後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
宮島丸　九月十四日後九時出
上海、芝罘、大連行（大連出帆）
湖北丸　九月十四日前六時出
基隆丸　九月　日後四時出
內地各港出帆主要航路
歐洲行（一年四回）　北米行（毎月一回）
南洋行（毎月一回）
大阪商船株式會社仁川支店
京城出張所　仁川本町二丁目　電話二八番　電話二四二番　電話七〇八番
御往復切符を發賣致します

日本郵船出帆
大連、天津行
相模丸　九月　日
酒田丸　九月七日正午出帆
高砂丸　九月廿七日正午出帆
仁川海岸町二丁目（電話十番）
堀回漕部

共同汽船出帆
大連直行（關東都督府命令船）
朝鮮鐵道主要驛を中繼として大連にて汽船に連絡
共同丸　九月六日後入港　九月七日前出港
阿波共同汽船株式會社

朝鮮郵船出帆廣告
仁川代理店　仁川本町四丁目（電話一七三番）　野口商會
元山代理店　田口回漕店
京城取次店　南大門（電話一〇五番）　河村運送店
天候其他の都合に依り發著日時變更することあるべし
航路の詳細は本社又は各地代理店に御問合せあれ

平安丸　九月十七日　元山發
浦汐行　大阪商船會社、釜山、元山、城津、清津經由
越後丸　九月二十四日　元山發
雄基行　元山、城津、清津經由
雄基丸　九月十七日　元山發
山陽丸　九月十二日
元山雄基線　元山、城津、清津經由
三浦丸　九月十一日　元山發
大阪行　釜山、神戸經由
越後丸　九月六日　元山發
咸鏡丸　九月八日　釜山發
鬱陵島行　釜山、浦項經由
金剛山遊覧便元山發毎週水曜日
長崎行　九月七日　元山發
釜山浦項線　釜山、浦項、長生浦、方魚津經由
金海丸　毎日　釜山發
濟州島行　木浦、珍島經由
昌平丸　九月十一日　木浦發
西廻　濟州島
東廻　慶興丸　公州丸　九月九日　木浦發
釜山麗水線　統營丸　毎日　釜山發
巨濟丸　九月八日　釜山發
海州丸　九月七日　仁川發
木浦麗水線
順天丸　九月十四日　木浦發
多島海行　木浦發
公州丸　九月六日　仁川發
全州丸　九月六日　仁川發
海州行　仁川發
鎮南浦行　仁川發
南陽丸　毎日一回　仁川海州發
青島行　仁川發
江原丸　九月六日　仁川發
朝鮮鐵道並に外國船鐵道連絡乘客手荷物取扱所
本社　京城南大門通（電話一九三五番）
釜山港佐藤町　釜山支店
元山港海岸通　元山出張所
仁川港代理店　堀回漕部
木浦港代理店　山野回漕部
京城取扱店　京城南大門驛前　松原運送店　電話一七〇番